

# 板橋区

# 中小企業の景況

目	次
都内の中小企業の景況	1
板橋区の今期の特徴	2
製造業	3
小売業	6
サービス業	9
建設業	11
全国の景況	13
東京都の企業倒産動向について	14
板橋区の企業倒産動向について	16
東京都の企業休廃業・解散動向について	18
板橋区の企業休廃業・解散動向について	19
東京都・板橋区の企業新設動向について	20
特別調査『2026年(令和8年)の景気見通し』	21
中小企業景況調査比較表	26
中小企業景況調査転記表	29

板橋区 産業経済部 産業振興課

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会  
分析・作成 株式会社東京商工リサーチ

(参考資料) 令和7年10~12月期 都内の中小企業の景況  
(一般社団法人東京都信用金庫協会調べ)

業況は前期同様の厳しさが続く

都内中小企業景況・6業種合計 DI



今期の6業種合計の業況判断DIは、△3.7（前期△4.3）と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、卸売業は前期同様の厳しさが続き、建設業はわずかに好調感が後退した。製造業・小売業は水面下ながらわずかに改善し、不動産業は前期並の好感が続いている。一方、サービス業においては前期同様変化なく推移した。

来期は、製造業、卸売業、小売業において今期同様の厳しさが続き、サービス業は今期同様変化なく推移すると見ている。一方、建設業はわずかに上向き、不動産業は今期並の好感が続くと予想している。

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	-10.1	-7.8	2.3	-6.7	1.1
卸 売 業	-6.7	-8.4	-1.7	-7.7	0.7
小 売 業	-13.7	-11.5	2.2	-10.4	1.1
サービ業	-3.0	-2.7	0.3	-1.0	1.7
建 設 業	11.9	9.3	-2.6	11.9	2.6
不 動 産 業	8.8	10.2	1.4	8.3	-1.9
総 合	-4.3	-3.7	0.6	-2.5	1.2

<製造業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益はいずれも前期並の減少が続いた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額・受注残はわずかに持ち直し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は水面下に落ち込み、収益はやや減少を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額は好転し、収益はやや改善すると予想している。

<小売業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「人件費の増加」と「人手不足」が同率1位、次いで「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。

<建設業>

業況はわずかに好調感が後退した。売上額はやや増加傾向が一服し、受注残は前期同様の増加が続いた。施工高・収益はわずかに増加幅を縮小させた。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに上向くと予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を強め、受注残・施工高は今期同様の増加が続くと見ている。

<不動産業>

業況は前期並の好感が続いた。売上額は前期同様の増加が続き、収益はわずかに増加傾向を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」に次いで、「商品物件の不足」と「同業者間の競争の激化」が同率で続き、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」に次いで、「販路を広げる」と「経費を節減する」が同率で続いている。

来期の業況は今期並の好感が続くと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益は増加傾向がやや一服すると見ている。

[注]

○D.I (Diffusion Index ディフュージョンインデックスの略)

D.I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差し引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみよとするものです。

○ (季調済) D.I・・・本調査におけるD.Iは季調済D.Iを使用しています。

季調済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値とは、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

# 板橋区の今期の特徴

前期 → 今期 → 来期

**製造業**  →  → 

業況は 4.3 ポイント減の-5.0 とやや低調感が強まった。売上額は 2.6 ポイント減の 2.0 とやや増加幅が縮小し、収益は 1.9 ポイント減の-5.7 とやや減少幅が拡大した。資金繰りは 3.8 ポイント減の-14.0 とやや窮屈感が強まった。来期の業況は 2.2 ポイント増の-2.8 とやや厳しさが和らぐ見込みである。

**小売業**  →  → 

業況は 4.1 ポイント減の-13.2 とやや低調感が強まった。売上額は 1.2 ポイント増の 0.6 と前期並となり、収益は 1.7 ポイント減の-11.4 とやや減少幅が拡大した。資金繰りは 1.0 ポイント減の-7.3 と前期並となった。来期の業況は 6.9 ポイント増の-6.3 と大きく厳しさが和らぐ見込みである。

スポット君景気予報						
						
好調	← 普通		→		不調	

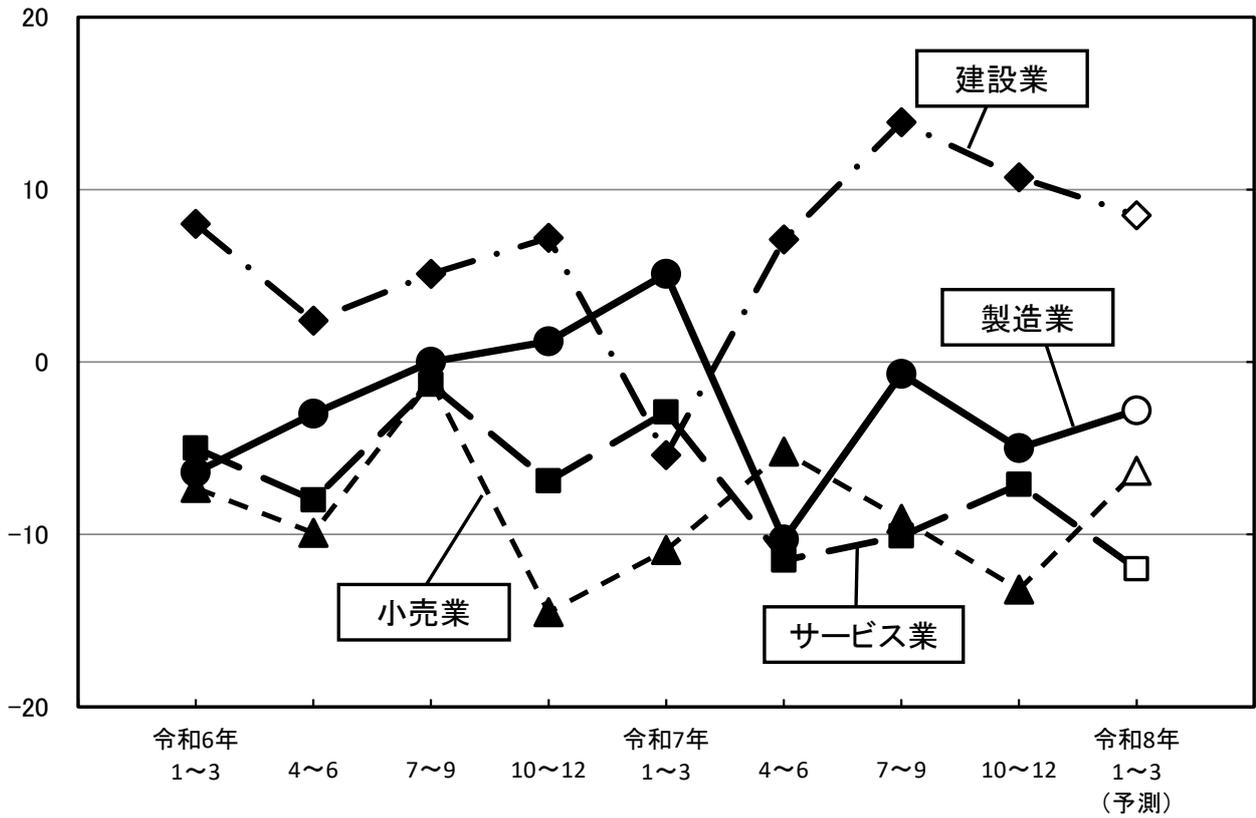
**サービス業**  →  → 

業況は 3.0 ポイント増の-7.1 とやや厳しさが和らいだ。売上額は 0.9 ポイント増の-3.7 と前期並となり、収益は 7.4 ポイント増の-1.9 と大きく減少幅が縮小した。資金繰りは 0.4 ポイント増の-3.6 と前期並となった。来期の業況は 4.9 ポイント減の-12.0 とやや低調感が強まる見通しである。

**建設業**  →  → 

業況は 3.2 ポイント減の 10.7 とやや好調感が後退した。売上額は 8.4 ポイント減の 8.3、収益は 7.5 ポイント減の 5.0 とともに大きく増加幅が縮小した。資金繰りは 1.7 ポイント減の 1.4 とやや容易さが縮小した。来期の業況は 2.2 ポイント減の 8.5 とやや好調感が後退する見通しである。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



# 製 造 業

## 業 況

業況は 4.3 ポイント減の-5.0 とやや低調感が強まった。前年同期と比較すると、6.2 ポイント下回り、全都と比較すると区が全都をやや上回った。業種別の前期比較においては、「金属製品、建設用金属製品」は 24.4 ポイント増の 1.3 と好転し、「精密機械器具」は 18.3 ポイント減の-30.6、「出版、印刷、製版、製本業」は 12.1 ポイント減の-15.2 とともに大きく低調感が強まった。

## 売上額・収益

売上額は 2.6 ポイント減の 2.0 とやや増加幅が縮小し、収益は 1.9 ポイント減の-5.7 とやや減少幅が拡大した。前年同期と比較すると、売上額は 15.1 ポイント下回り、収益は 16.9 ポイント下回った。全都と比較すると、売上額、収益はともに区が全都をやや上回った。

## 価格動向

販売価格は 1.4 ポイント減の 20.3 と前期並となり、原材料価格は 6.9 ポイント増の 55.4 と大きく上昇傾向が強まった。前年同期と比較すると、販売価格は 9.2 ポイント下回り、原材料価格は 2.4 ポイント上回った。全都と比較すると、販売価格は区が全都と同水準となり、原材料価格は区が全都を大きく上回った。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは 3.8 ポイント減の-14.0 とやや窮屈感が強まった。今期「借入をした」企業は 3.6 ポイント増の 29.0%、「設備投資を実施した・予定あり」企業は 2.0 ポイント減の 22.6%となった。

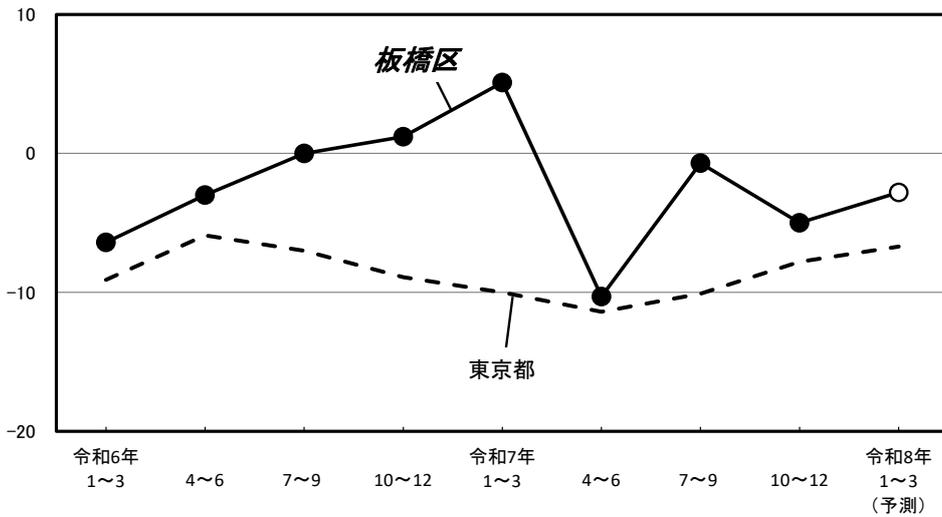
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、第 1 位は「原材料高」が 35.5%、第 2 位は「人手不足」「売上の停滞・減少」がともに 27.4%、第 3 位は「人件費の増加」が 22.6%だった。重点経営施策は、第 1 位は「販路を広げる」が 41.9%、第 2 位は「経費を節減する」が 40.3%、第 3 位は「人材を確保する」が 30.6%だった。

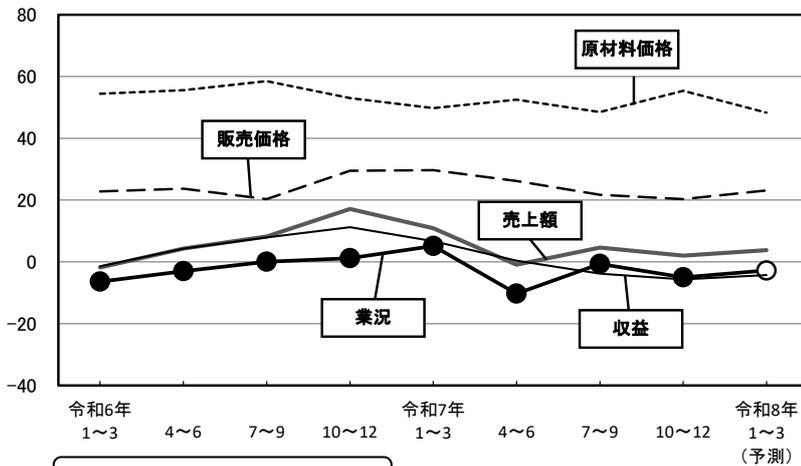
## 来期の見通し

来期については、業況は 2.2 ポイント増の-2.8 とやや厳しさが和らぐ見込みである。売上額は 1.8 ポイント増の 3.8 とやや増加幅が拡大し、収益は 1.4 ポイント増の-4.3 と今期同様で推移する見通しである。販売価格は 2.8 ポイント増の 23.1 とやや上昇傾向が強まり、原材料価格は 7.1 ポイント減の 48.3 と大きく上昇傾向が弱まると見込まれる。資金繰りは 3.7 ポイント増の-10.3 とやや窮屈感が緩和する見通しである。

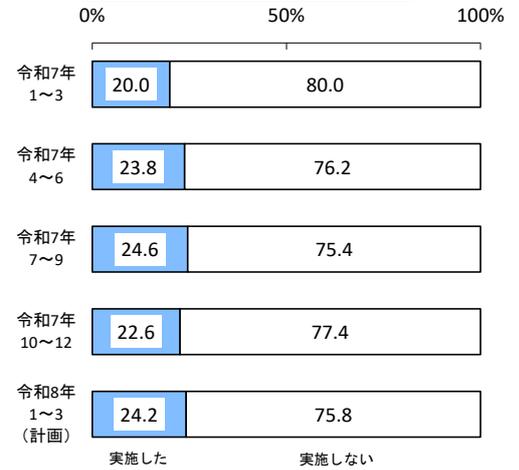
板橋区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	7年1~3月期	7年4~6月期	7年7~9月期	7年10~12月期
第1位	原材料高 39.4 %	原材料高 35.4 %	原材料高 33.3 %	原材料高 35.5 %
第2位	売上の停滞・減少 34.8 %	売上の停滞・減少 30.8 %	人手不足 31.7 %	人手不足 27.4 % 売上の停滞・減少 27.4 %
第3位	人手不足 24.2 %	人手不足 24.6 %	売上の停滞・減少 25.4 %	人件費の増加 22.6 %
第4位	人件費の増加 18.2 %	人件費の増加 18.5 % 利幅の縮小 18.5 %	人件費の増加 15.9 %	仕入先からの値上げ要請 19.4 %
第5位	仕入先からの値上げ要請 16.7 % 同業者間の競争の激化 16.7 % 利幅の縮小 16.7 %	仕入先からの値上げ要請 16.9 %	仕入先からの値上げ要請 14.3 %	利幅の縮小 16.1 %

重点経営施策

	7年1~3月期	7年4~6月期	7年7~9月期	7年10~12月期
第1位	経費を節減する 48.5 % 販路を広げる 48.5 %	販路を広げる 52.3 %	販路を広げる 42.9 %	販路を広げる 41.9 %
第2位	人材を確保する 30.3 %	経費を節減する 36.9 %	経費を節減する 36.5 %	経費を節減する 40.3 %
第3位	工場・機械を増設・移転する 10.6 %	人材を確保する 32.3 %	人材を確保する 34.9 %	人材を確保する 30.6 %
第4位	機械化を推進する 9.1 % 情報力を強化する 9.1 % 新製品・技術を開発する 9.1 %	新製品・技術を開発する 10.8 % 機械化を推進する 10.8 %	機械化を推進する 15.9 % 情報力を強化する 15.9 %	情報力を強化する 14.5 %
第5位	教育訓練を強化する 7.6 %	情報力を強化する 9.2 %	新製品・技術を開発する 12.7 %	機械化を推進する 12.9 %

# 業種別動向

## 精密機械器具

業況は 18.3 ポイント減の-30.6 と大きく低調感が強まった。売上額は 1.4 ポイント減の-5.9 と前期並となり、収益は 24.7 ポイント減の-38.6 と極端に減少幅が拡大した。販売価格は 15.9 ポイント増の 17.3、原材料価格は 18.0 ポイント増の 72.6 とともに大きく上昇傾向が強まった。資金繰りは 8.9 ポイント減の-19.5 と大きく窮屈感が強まった。来期の業況は 14.1 ポイント増の-16.5 と大きく厳しさが和らぐ見込みである。

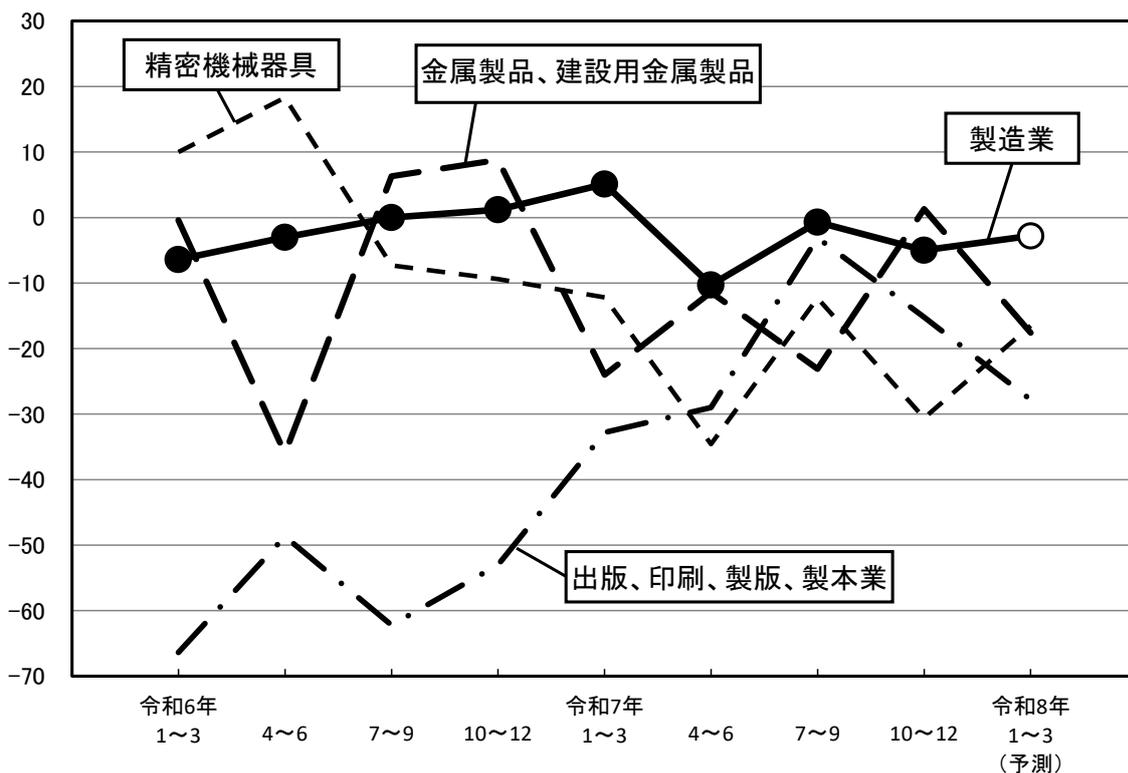
## 金属製品、建設用金属製品

業況は 24.4 ポイント増の 1.3 と好転した。売上額は 4.7 ポイント増の-15.3、収益は 4.6 ポイント増の-15.7 とともにやや減少幅が縮小した。販売価格は 2.0 ポイント減の 10.3 とやや上昇傾向が弱まり、原材料価格は 27.5 ポイント増の 47.9 と極端に上昇傾向が強まった。資金繰りは 8.4 ポイント減の-22.6 と大きく窮屈感が強まった。来期の業況は 18.9 ポイント減の-17.6 と悪化に転じる見込みである。

## 出版、印刷、製版、製本業

業況は 12.1 ポイント減の-15.2 と大きく低調感が強まった。売上額は 2.2 ポイント増の 29.7 とやや増加幅が拡大し、収益は 16.2 ポイント減の-3.4 と増加から減少に転じた。販売価格は 11.9 ポイント減の 27.3 と大きく上昇傾向が弱まり、原材料価格は 3.3 ポイント減の 70.0 とやや上昇傾向が弱まった。資金繰りは 20.9 ポイント減の-35.1 と極端に窮屈感が強まった。来期の業況は 12.6 ポイント減の-27.8 と大きく低調感が強まる見込みである。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 小 売 業

## 業 況

業況は 4.1 ポイント減の-13.2 とやや低調感が強まった。前年同期と比較すると 1.3 ポイント上回り、全都と比較すると、区が全都をやや下回った。業種別の前期比較においては、「飲食店」は 20.0 ポイント増の-8.9 と極端に厳しさが和らぎ、「飲食料品」は 8.8 ポイント減の-11.9 と大きく低調感が強まり、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」は 20.6 ポイント増の 12.4 と好転した。

## 売上額・収益

売上額は 1.2 ポイント増の 0.6 と前期並となり、収益は 1.7 ポイント減の-11.4 とやや減少幅が拡大した。前年同期と比較すると、売上額は 7.4 ポイント上回り、収益は 9.0 ポイント上回った。全都と比較すると、売上額は区が全都をやや上回り、収益は区が全都と同水準となった。

## 価格・在庫動向

販売価格は 3.0 ポイント増の 25.6、仕入価格は 4.7 ポイント増の 48.4 とともにやや上昇傾向が強まった。前年同期と比較すると、販売価格は 3.6 ポイント下回り、仕入価格は 2.3 ポイント下回った。全都と比較すると、販売価格は区が全都をやや下回り、仕入価格は区が全都をやや上回った。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは 1.0 ポイント減の-7.3 と前期並となり、借入難易度は 5.3 ポイント減の 4.9 とやや容易さが縮小した。今期「借入をした」企業は 4.2 ポイント増の 8.3%、「設備投資を実施した」企業は 2.2 ポイント増の 10.4%となった。

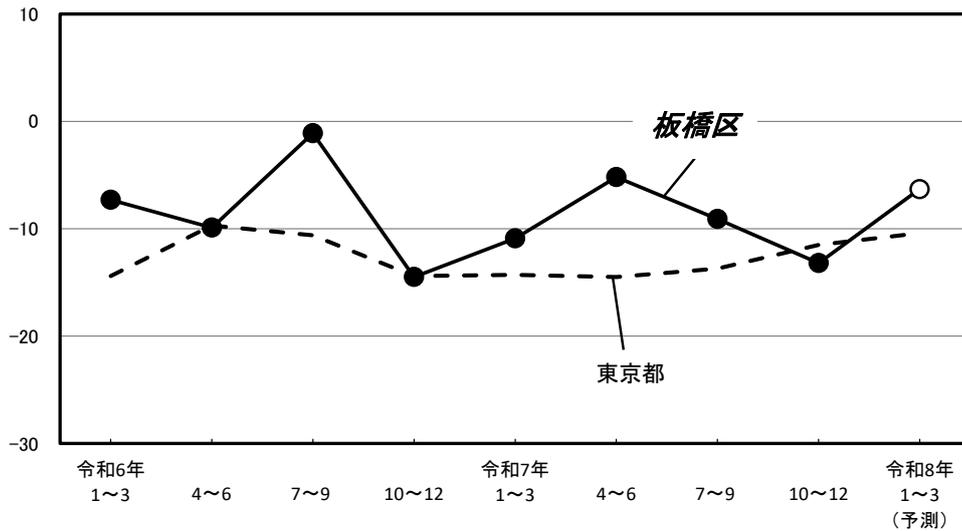
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、第 1 位は「利幅の縮小」が 31.3%、第 2 位は「売上の停滞・減少」が 25.0%、第 3 位は「仕入先からの値上げ要請」が 22.9%だった。重点経営施策は、第 1 位は「経費を節減する」が 43.8%、第 2 位は「宣伝・広告を強化する」が 27.1%、第 3 位は「人材を確保する」が 20.8%だった。

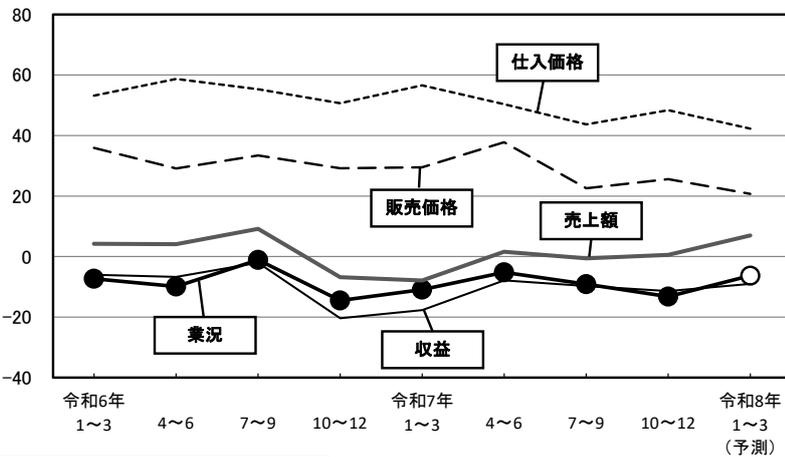
## 来期の見通し

来期については、業況は 6.9 ポイント増の-6.3 と大きく厳しさが和らぐ見込みである。売上額は 6.4 ポイント増の 7.0 と大きく増加幅が拡大し、収益は 2.4 ポイント増の-9.0 とやや減少幅が縮小する見通しである。販売価格は 4.9 ポイント減の 20.7 とやや上昇傾向が弱まり、仕入価格は 6.1 ポイント減の 42.3 と大きく上昇傾向が弱まると見込まれる。資金繰りは 2.3 ポイント増の-5.0 とやや窮屈感が緩和する見通しである。

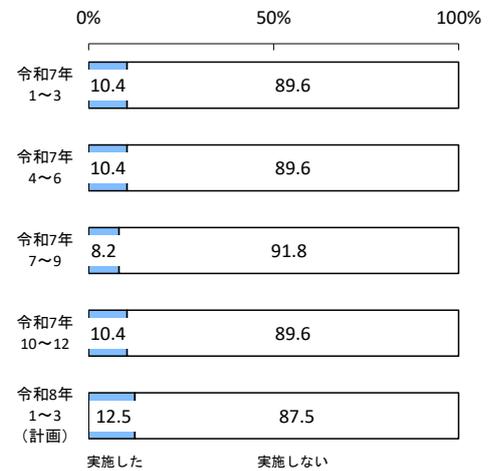
板橋区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	7年1~3月期	7年4~6月期	7年7~9月期	7年10~12月期
第1位	利幅の縮小 33.3 %	売上の停滞・減少 31.3 %	利幅の縮小 28.6 %	利幅の縮小 31.3 %
第2位	売上の停滞・減少 29.2 %	利幅の縮小 27.1 %	商店街の集客力の低下 24.5 %	売上の停滞・減少 25.0 %
第3位	仕入先からの値上げ要請 27.1 %	商店街の集客力の低下 22.9 %	仕入先からの値上げ要請 24.5 %	仕入先からの値上げ要請 22.9 %
第4位	商店街の集客力の低下 20.8 %	仕入先からの値上げ要請 22.9 %	売上の停滞・減少 22.4 %	仕入先からの値上げ要請 22.9 %
第5位	同業者間の競争の激化 14.6 %	同業者間の競争の激化 14.6 %	同業者間の競争の激化 16.3 %	同業者間の競争の激化 14.6 %

重点経営施策

	7年1~3月期	7年4~6月期	7年7~9月期	7年10~12月期
第1位	経費を節減する 43.8 %	経費を節減する 41.7 %	経費を節減する 42.9 %	経費を節減する 43.8 %
第2位	商店街事業を活性化させる 18.8 %	宣伝・広告を強化する 27.1 %	宣伝・広告を強化する 28.6 %	宣伝・広告を強化する 27.1 %
第3位	売れ筋商品を取り扱う 16.7 %	売れ筋商品を取り扱う 18.8 %	売れ筋商品を取り扱う 22.4 %	人材を確保する 20.8 %
第4位	宣伝・広告を強化する 16.7 %	品揃えを改善する 16.7 %	品揃えを改善する 16.3 %	商店街事業を活性化させる 18.8 %
第5位	品揃えを改善する 16.7 %	人材を確保する 14.6 %	商店街事業を活性化させる 14.3 %	売れ筋商品を取り扱う 18.8 %
第5位	仕入先を開拓・選別する 10.4 %	仕入先を開拓・選別する 14.6 %	仕入先を開拓・選別する 14.6 %	品揃えを改善する 12.5 %

# 業種別動向

## 飲食店

業況は 20.0 ポイント増の-8.9 と極端に厳しさが和らいだ。売上額は 19.8 ポイント増の 17.9 と増加に転じ、収益は 10.6 ポイント増の-20.6 と大きく減少幅が縮小した。販売価格は 16.8 ポイント減の 31.1、仕入価格は 8.7 ポイント減の 66.0 とともに大きく上昇傾向が弱まった。資金繰りは 20.5 ポイント減の-23.8 と極端に窮屈感が強まった。来期の業況は 6.8 ポイント減の-15.7 と大きく低調感が強まる見込みである。

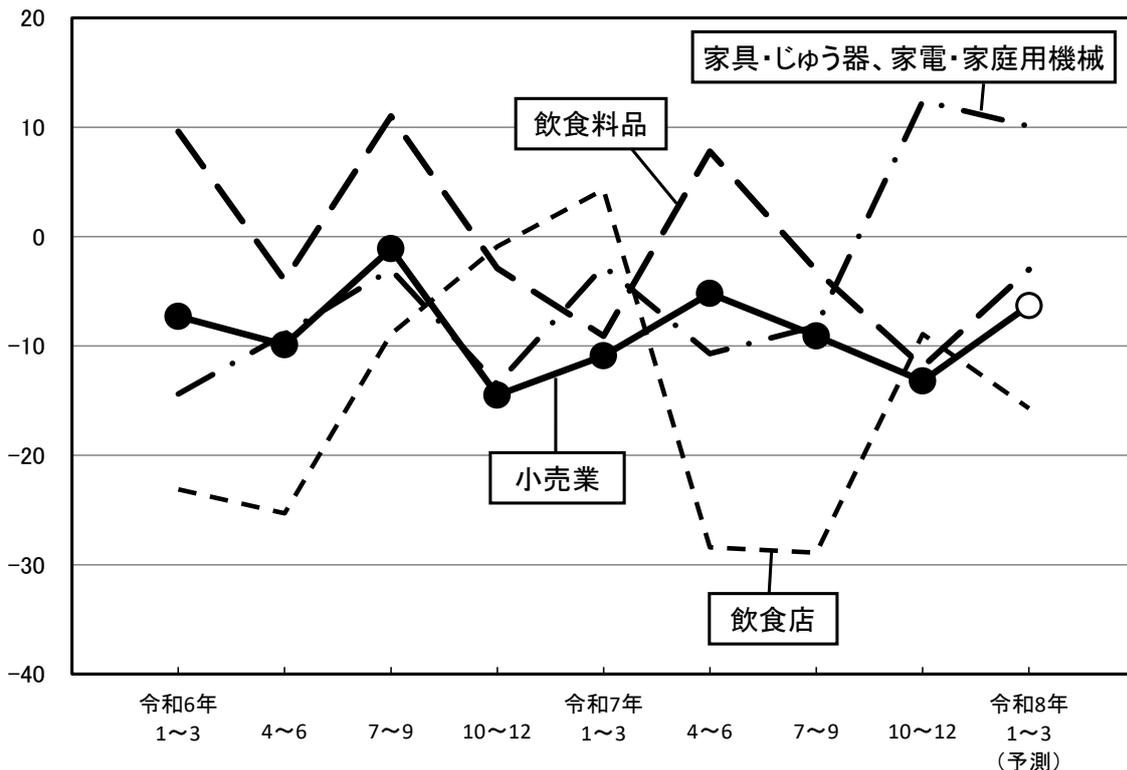
## 飲食料品

業況は 8.8 ポイント減の-11.9 と大きく低調感が強まった。売上額は 0.7 ポイント減の 8.0 と前期並となり、収益は 1.9 ポイント増の-2.3 とやや減少幅が縮小した。販売価格は 15.0 ポイント増の 22.6 と大きく上昇傾向が強まり、仕入価格は 4.9 ポイント増の 46.0 とやや上昇傾向が強まった。資金繰りは 6.2 ポイント増の-5.8 と大きく窮屈感が緩和した。来期の業況は 8.9 ポイント増の-3.0 と大きく厳しさが和らぐ見込みである。

## 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況は 20.6 ポイント増の 12.4 と好転した。売上額は 17.8 ポイント増の 10.8、収益は 15.6 ポイント増の 7.8 とともに増加に転じた。販売価格は 16.9 ポイント増の 36.6 と大きく上昇傾向が強まり、仕入価格は 32.5 ポイント増の 66.1 と極端に上昇傾向が強まった。資金繰りは 7.8 ポイント増の 24.7 と大きく容易さが増した。来期の業況は 2.3 ポイント減の 10.1 とやや好調感が後退する見込みである。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業

## 業況

業況は 3.0 ポイント増の-7.1 とやや厳しさが和らいだ。前年同期と比較すると 0.2 ポイント下回り、全都と比較すると区が全都をやや下回った。業種別の前期比較においては、「洗濯業」は 15.8 ポイント減の-70.4 と大きく低調感が強まり、「自動車整備業」は 7.2 ポイント増の 1.5 と好転し、「理容業・美容業」は 8.3 ポイント増の-20.6 と大きく厳しさが和らいだ。

## 売上額・収益

売上額は 0.9 ポイント増の-3.7 と前期並となり、収益は 7.4 ポイント増の-1.9 と大きく減少幅が縮小した。前年同期と比較すると、売上額は 10.4 ポイント下回り、収益は 11.5 ポイント上回った。全都と比較すると売上額は区が全都を大きく下回り、収益は区が全都をやや上回った。

## 価格動向

料金価格は 0.4 ポイント増の 28.2 と前期並となり、材料価格は 15.0 ポイント増の 49.1 と大きく上昇傾向が強まった。前年同期と比較すると、料金価格は 1.7 ポイント下回り、材料価格は 3.9 ポイント下回った。全都と比較すると、料金価格、材料価格はともに区が全都を大きく上回った。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは 0.4 ポイント増の-3.6 と前期並となり、借入難易度は 4.8 ポイント減の-4.8 とやや厳しさが強まった。今期「借入をした」企業は増減なく 13.0%、「設備投資を実施した」企業は 4.1 ポイント増の 15.2%となった。

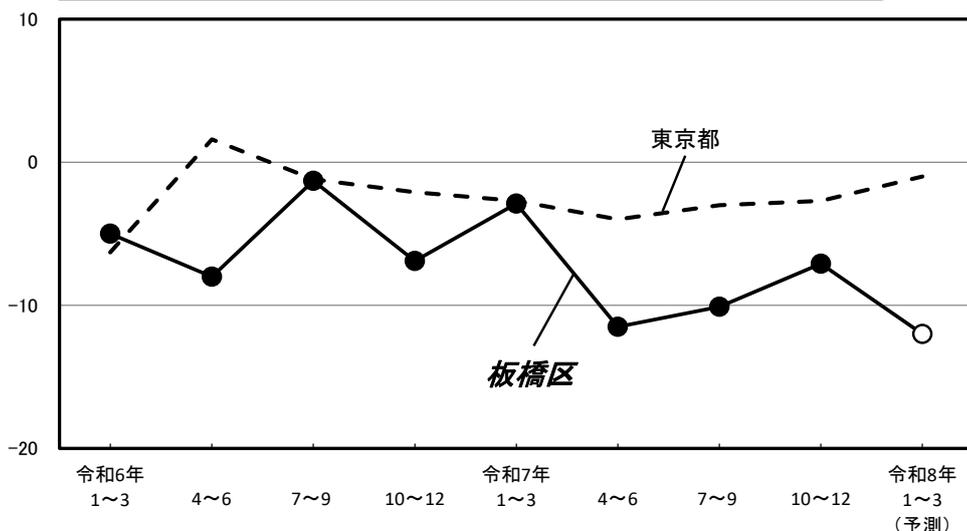
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、第 1 位は「売上の停滞・減少」が 28.3%、第 2 位は「材料価格の上昇」が 23.9%、第 3 位は「人件費の増加」「人手不足」がともに 21.7%だった。重点経営施策は、第 1 位は「経費を節減する」が 34.8%、第 2 位は「販路を広げる」が 32.6%、第 3 位は「人材を確保する」が 26.1% だった。

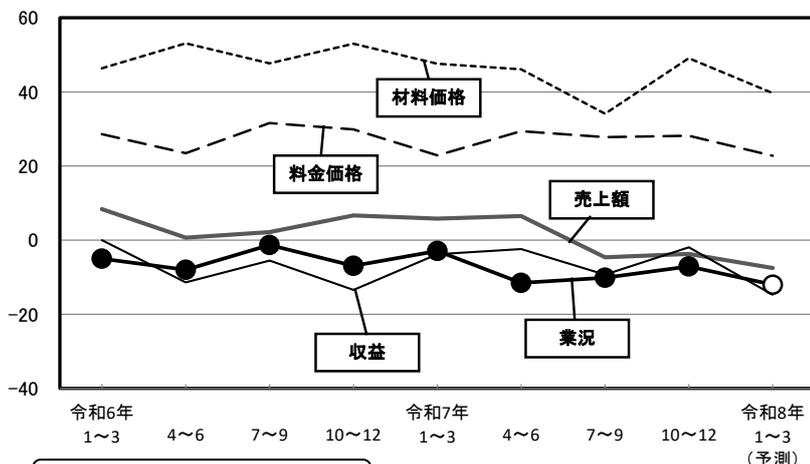
## 来期の見通し

来期については、業況は 4.9 ポイント減の-12.0 とやや低調感が強まる見通しである。売上額は 3.8 ポイント減の-7.5 とやや減少幅が拡大し、収益は 12.8 ポイント減の-14.7 と大きく減少幅が拡大する見込みである。料金価格は 5.4 ポイント減の 22.8 とやや上昇傾向が弱まり、材料価格は 9.4 ポイント減の 39.7 と大きく上昇傾向が弱まると見込まれる。資金繰りは 0.8 ポイント減の-4.4 と今期同様で推移する見通しである。

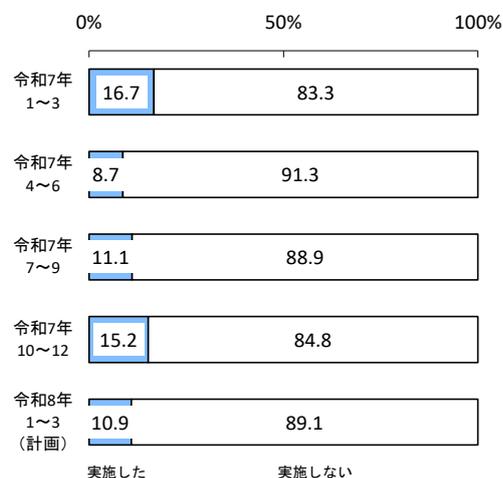
板橋区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	7年1~3月期		7年4~6月期		7年7~9月期		7年10~12月期	
第1位	人手不足	29.2 %	人手不足	28.3 %	売上の停滞・減少	30.4 %	売上の停滞・減少	28.3 %
第2位	材料価格の上昇	25.0 %	材料価格の上昇	23.9 %	人手不足	26.1 %	材料価格の上昇	23.9 %
			売上の停滞・減少	23.9 %				
第3位	利幅の縮小	18.8 %	人件費の増加	15.2 %	材料価格の上昇	21.7 %	人件費の増加	21.7 %
	売上の停滞・減少	18.8 %	利幅の縮小	15.2 %			人手不足	21.7 %
			同業者間の競争の激化	15.2 %				
第4位	人件費の増加	14.6 %	人件費以外の経費の増加	8.7 %	人件費の増加	19.6 %	利幅の縮小	13.0 %
	同業者間の競争の激化	14.6 %	取引先の減少	8.7 %				
第5位	人件費以外の経費の増加	10.4 %	技術力の不足	4.3 %	商圏人口の減少	10.9 %	同業者間の競争の激化	8.7 %
	取引先の減少	10.4 %	商圏人口の減少	4.3 %	同業者間の競争の激化	10.9 %	人件費以外の経費の増加	8.7 %
			店舗・設備の狭小・老朽化	4.3 %	利幅の縮小	10.9 %		

重点経営施策

	7年1~3月期		7年4~6月期		7年7~9月期		7年10~12月期	
第1位	販路を広げる	35.4 %	販路を広げる	34.8 %	販路を広げる	37.0 %	経費を節減する	34.8 %
第2位	人材を確保する	31.3 %	経費を節減する	30.4 %	経費を節減する	30.4 %	販路を広げる	32.6 %
	経費を節減する	31.3 %						
第3位	宣伝・広告を強化する	12.5 %	人材を確保する	26.1 %	人材を確保する	21.7 %	人材を確保する	26.1 %
					宣伝・広告を強化する	21.7 %		
第4位	労働条件を改善する	8.3 %	宣伝・広告を強化する	15.2 %	不動産の有効活用を図る	6.5 %	宣伝・広告を強化する	17.4 %
	新しい事業を始める	8.3 %			新しい事業を始める	6.5 %		
	技術力を強化する	8.3 %			店舗・設備を改装する	6.5 %		
					教育訓練を強化する	6.5 %		
第5位	店舗・設備を改装する	6.3 %	労働条件を改善する	8.7 %	技術力を強化する	4.3 %	店舗・設備を改装する	13.0 %
					労働条件を改善する	4.3 %		

# 建設業

## 業況

業況は3.2ポイント減の10.7とやや好調感が後退した。前年同期と比較すると3.5ポイント上回り、全都と比較すると、区が全都と同水準となった。業種別の前期比較においては「職別工事業」は8.0ポイント増の13.4と大きく好調感が強まり、「設備工事業」は11.6ポイント減の26.5と大きく好調感が後退し、「総合工事業」は5.4ポイント減の-1.4と悪化に転じた。

## 売上額・収益

売上額は8.4ポイント減の8.3、収益は7.5ポイント減の5.0とともに大きく増加幅が縮小した。前年同期と比較すると、売上額は4.9ポイント下回り、収益は3.6ポイント上回った。全都と比較すると、売上額は区が全都をやや下回り、収益は区が全都をやや上回った。

## 受注残・施工高

受注残は6.5ポイント減の7.2、施工高は9.9ポイント減の12.1とともに大きく増加幅が縮小した。

## 価格動向

請負価格は16.7ポイント減の17.6、材料価格は11.7ポイント減の47.0とともに大きく上昇傾向が弱まった。前年同期と比較すると、請負価格は4.1ポイント下回り、材料価格は9.3ポイント下回った。全都と比較すると、請負価格は区が全都を大きく下回り、材料価格は区が全都をやや下回った。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは1.7ポイント減の1.4とやや容易さが縮小し、借入難易度は7.6ポイント増の11.6と大きく容易さが増した。今期「借入をした」企業は7.1ポイント増の23.2%、「設備投資を実施した」企業は3.6ポイント増の17.9%となった。

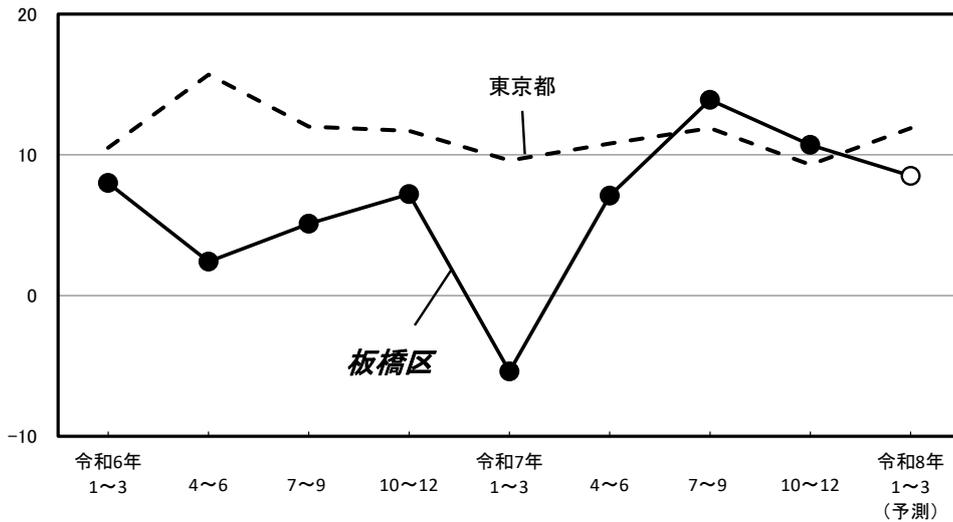
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、第1位は「材料価格の上昇」が58.9%、第2位は「人手不足」が44.6%、第3位は「売上の停滞・減少」が21.4%だった。重点経営施策は、第1位は「人材を確保する」が46.4%、第2位は「販路を広げる」が44.6%、第3位は「経費を節減する」が37.5%だった。

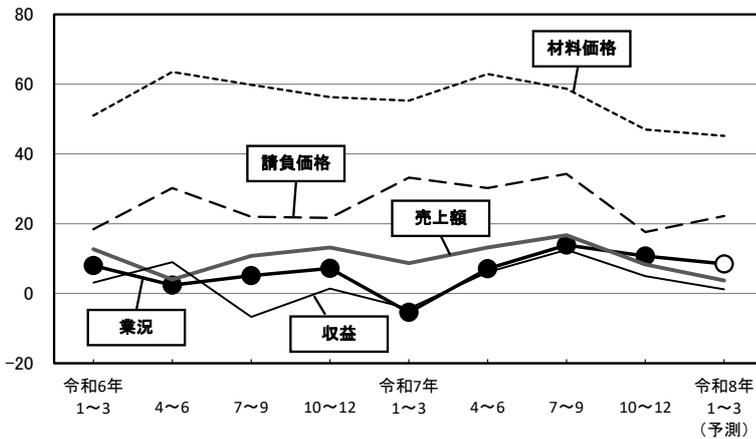
## 来期の見通し

来期については、業況は2.2ポイント減の8.5とやや好調感が後退する見通しである。売上額は4.6ポイント減の3.7、受注残は3.3ポイント減の3.9、施工高は3.0ポイント減の9.1、収益は3.8ポイント減の1.2といずれもやや増加幅が縮小する見込みである。請負価格は4.6ポイント増の22.2と上昇傾向が強まり、材料価格は1.8ポイント減の45.2とやや上昇傾向が弱まると見込まれる。資金繰りは0.8ポイント減の0.6と今期同様に推移する見通しである。

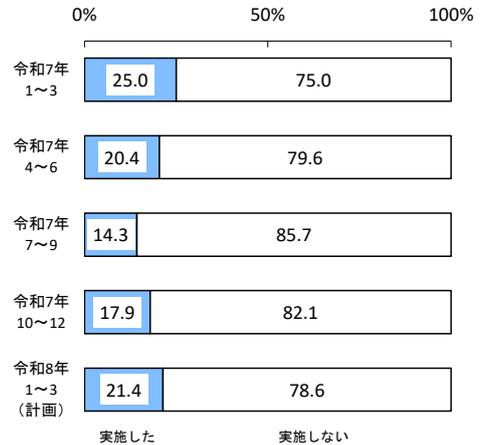
板橋区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	7年1~3月期	7年4~6月期	7年7~9月期	7年10~12月期
第1位	材料価格の上昇 67.9 %	材料価格の上昇 65.5 %	材料価格の上昇 67.9 %	材料価格の上昇 58.9 %
第2位	人手不足 35.7 %	人手不足 49.1 %	人手不足 35.7 %	人手不足 44.6 %
第3位	売上の停滞・減少 23.2 %	売上の停滞・減少 21.8 %	売上の停滞・減少 23.2 %	売上の停滞・減少 21.4 %
第4位	人件費の増加 14.3 %	同業者間の競争の激化 14.5 %	利幅の縮小 14.3 %	利幅の縮小 16.1 %
第5位	利幅の縮小 12.5 %	下請の確保難 12.7 %	下請の確保難 12.5 %	下請の確保難 14.3 %
			同業者間の競争の激化 12.5 %	

重点経営施策

	7年1~3月期	7年4~6月期	7年7~9月期	7年10~12月期
第1位	人材を確保する 48.2 %	人材を確保する 41.8 %	販路を広げる 48.2 %	人材を確保する 46.4 %
第2位	経費を節減する 42.9 %	経費を節減する 38.2 %	人材を確保する 41.1 %	販路を広げる 44.6 %
		販路を広げる 38.2 %		
第3位	販路を広げる 35.7 %	技術力を高める 23.6 %	経費を節減する 35.7 %	経費を節減する 37.5 %
第4位	技術力を高める 19.6 %	情報力を強化する 18.2 %	情報力を強化する 21.4 %	情報力を強化する 25.0 %
第5位	情報力を強化する 12.5 %	労働条件を改善する 3.6 %	技術力を高める 12.5 %	技術力を高める 12.5 %

## 全国の景況

全国の全業種合計（DI）は前期（2025年7-9月期）と比較して、全国、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、北九州、南九州地区で上向いた。業種別（全国）では、製造業、卸売業、小売業において改善した。

	東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	北九州	南九州
全業種合計(DI)	-3.7	-2	0	-12	-6	1	-8	-5	-4	-5	-2	6	2
製造業													
卸売業													
小売業													
サービス業													
建設業													
不動産業													

(注) 業種別の景況感を地域別に比較して作成してあります。

データは東京を除いて信金中央金庫が調査したものを使用し、一般社団法人東京都信用金庫協会が作成しております。

首都圏は東京、神奈川、埼玉、千葉の1都3県を指します。

## 日銀短観

### 【業況判断】

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2025年9月調査		2025年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	14	12	15	1	15	0
非製造業	34	28	34	0	28	-6
全産業	24	21	24	0	21	-3
<b>中堅企業</b>						
製造業	12	8	16	4	10	-6
非製造業	24	18	25	1	18	-7
全産業	19	14	22	3	15	-7
<b>中小企業</b>						
製造業	1	-1	6	5	2	-4
非製造業	14	10	15	1	10	-5
全産業	9	5	12	3	7	-5
<b>全規模合計</b>						
製造業	7	5	11	4	8	-3
非製造業	21	15	21	0	16	-5
全産業	15	10	17	2	11	-6

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2024年度		2025年度		
		上期	下期	上期	下期	下期
円/ドル	2025年9月調査	—	—	145.68	145.94	145.41
	2025年12月調査	—	—	147.06	146.80	147.33
円/ユーロ	2025年9月調査	—	—	160.65	160.66	160.65
	2025年12月調査	—	—	164.45	164.00	164.90

### 調査対象企業数

(2025年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,686社	5,150社	8,836社	99.4%
うち大企業	910社	803社	1,713社	99.4%
中堅企業	1,034社	1,499社	2,533社	99.3%
中小企業	1,742社	2,848社	4,590社	99.5%

<回答期間> 11月11日 ~ 12月12日

(注) 回答率=業況判断の有効回答社数/調査対象企業数×100

### 【売上高・収益計画】

(前年度比・%)

		2024年度		2025年度	
		修正率	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.0	—	1.2	-0.3
	国内	2.3	—	1.5	-0.4
	輸出	4.4	—	0.5	-0.1
	非製造業	3.9	—	1.8	0.1
	全産業	3.5	—	1.5	-0.1
中堅企業	製造業	3.5	—	2.0	0.1
	非製造業	4.2	—	4.2	0.5
	全産業	4.0	—	3.6	0.4
中小企業	製造業	3.8	—	2.0	0.6
	非製造業	4.0	—	1.0	0.8
	全産業	4.0	—	1.2	0.7
全規模合計	製造業	3.3	—	1.5	-0.1
	非製造業	4.0	—	2.1	0.4
	全産業	3.8	—	1.9	0.3

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

### 【需給・在庫・価格判断】

(%ポイント)

		2025年9月調査		2025年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-18	-18	-17	1	-17	0
	うち素材業種	-23	-23	-22	1	-22	0
	加工業種	-14	-15	-14	0	-13	1
	非製造業	-9	-9	-7	2	-10	-3
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-15	-15	-15	0	-16	-1
	うち素材業種	-21	-21	-24	-3	-25	-1
	加工業種	-10	-10	-10	0	-10	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14	—	12	-2	—	—
	うち素材業種	17	—	15	-2	—	—
	加工業種	12	—	10	-2	—	—
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	13	—	12	-1	—	—
	うち素材業種	18	—	17	-1	—	—
	加工業種	10	—	8	-2	—	—
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	25	31	26	1	32	6
	うち素材業種	22	29	23	1	30	7
	加工業種	27	33	28	1	35	7
	非製造業	28	33	26	-2	32	6
	製造業	52	56	54	2	59	5
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	うち素材業種	44	50	47	3	52	5
	加工業種	58	61	59	1	62	3
	非製造業	52	57	51	-1	54	3

## 「東京都」の企業倒産動向について（2025年10～12月）

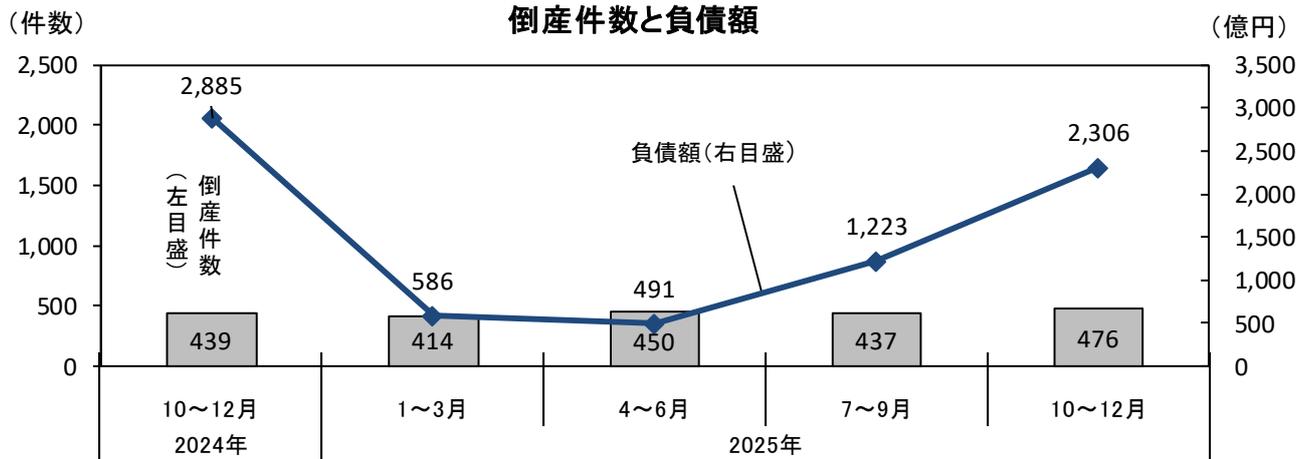
出典：(株) 東京商工リサーチ

### 1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は476件、負債額合計は2,306億7,500万円となった。件数は前期比8.9%増、前年同期比8.4%増となった。負債額合計は前期比88.5%増、前年同期比20.0%減となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産（私的倒産を含む）

	2024年	2025年	2025年	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	10～12月	7～9月	10～12月		
件数(単位:件)	439	437	476	8.9%	8.4%
負債額(単位:百万円)	288,513	122,376	230,675	88.5%	-20.0%



### 2. 原因別の倒産動向

件数 (単位: 件数)	2024年	2025年	2025年	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	10～12月	7～9月	10～12月		
放漫経営	51	48	46	-4.2%	-9.8%
過小資本	8	3	5	66.7%	-37.5%
他社倒産の余波	21	32	30	-6.3%	42.9%
既往のしわ寄せ(赤字累積)	53	53	64	20.8%	20.8%
販売不振	291	283	304	7.4%	4.5%
売掛金等回収難	2	6	4	-33.3%	100.0%
信用性低下	5	2	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	1	0	0	-	-100.0%
その他	7	10	23	130.0%	228.6%
<b>合計</b>	<b>439</b>	<b>437</b>	<b>476</b>	<b>8.9%</b>	<b>8.4%</b>

負債額 (単位: 百万円)	2024年	2025年	2025年	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	10～12月	7～9月	10～12月		
放漫経営	181,725	38,476	154,456	301.4%	-15.0%
過小資本	3,396	510	10,556	1969.8%	210.8%
他社倒産の余波	30,293	5,164	2,269	-56.1%	-92.5%
既往のしわ寄せ(赤字累積)	31,211	26,249	21,169	-19.4%	-32.2%
販売不振	28,558	42,326	36,158	-14.6%	26.6%
売掛金等回収難	2,019	1,657	1,703	2.8%	-15.7%
信用性低下	1,202	7,407	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	90	0	0	-	-100.0%
その他	10,019	587	4,364	643.4%	-56.4%
<b>合計</b>	<b>288,513</b>	<b>122,376</b>	<b>230,675</b>	<b>88.5%</b>	<b>-20.0%</b>

### 3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件数)	2024年 10~12月	2025年 7~9月	2025年		
			10~12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	26	22	29	31.8%	11.5%
卸売業	68	73	64	-12.3%	-5.9%
小売業	51	49	53	8.2%	3.9%
サービス業	109	103	125	21.4%	14.7%
建設業	42	59	45	-23.7%	7.1%
不動産業	15	23	25	8.7%	66.7%
情報通信業・運輸業	61	58	71	22.4%	16.4%
宿泊業,飲食サービス業	36	32	40	25.0%	11.1%
その他	31	18	24	33.3%	-22.6%
合計	439	437	476	8.9%	8.4%
負債額 (単位:百万円)	2024年 10~12月	2025年 7~9月	2025年		
			10~12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	3,188	17,627	8,260	-53.1%	159.1%
卸売業	18,320	21,506	166,382	673.7%	808.2%
小売業	88,348	7,121	5,023	-29.5%	-94.3%
サービス業	36,214	39,022	9,430	-75.8%	-74.0%
建設業	3,097	5,444	14,006	157.3%	352.2%
不動産業	7,549	12,909	6,669	-48.3%	-11.7%
情報通信業・運輸業	7,909	15,875	9,191	-42.1%	16.2%
宿泊業,飲食サービス業	5,676	1,582	3,423	116.4%	-39.7%
その他	118,212	1,290	8,291	542.7%	-93.0%
合計	288,513	122,376	230,675	88.5%	-20.0%

### 4. 主な倒産(負債額上位10社)

(負債単位:百万円)

企業名	所在地	業種	負債額
(株)ドローンネット	千代田区	ドローン関連事業ほか	144,500
(株)WIND-SMILE	江東区	再生エネルギー事業ほか	7,146
ONEエネルギー(株)	港区	太陽光パネル、蓄電システム販売ほか	6,212
中央建設(株)	港区	総合建設業	5,381
エネトレード(株)	港区	電力卸	4,500
(株)エステーホーム	中央区	戸建住宅施工ほか	4,248
(株)サーベラス	新宿区	WEBマーケティング	3,181
日本電算機用品(株)	大田区	ビジネスフォーム印刷ほか	2,500
TS(株)	港区	寝具販売	1,842
(株)リテイリング企画	練馬区	貸家業ほか	1,722

※該当四半期での負債額上位10社

## 「板橋区」の企業倒産動向について（2025年10～12月）

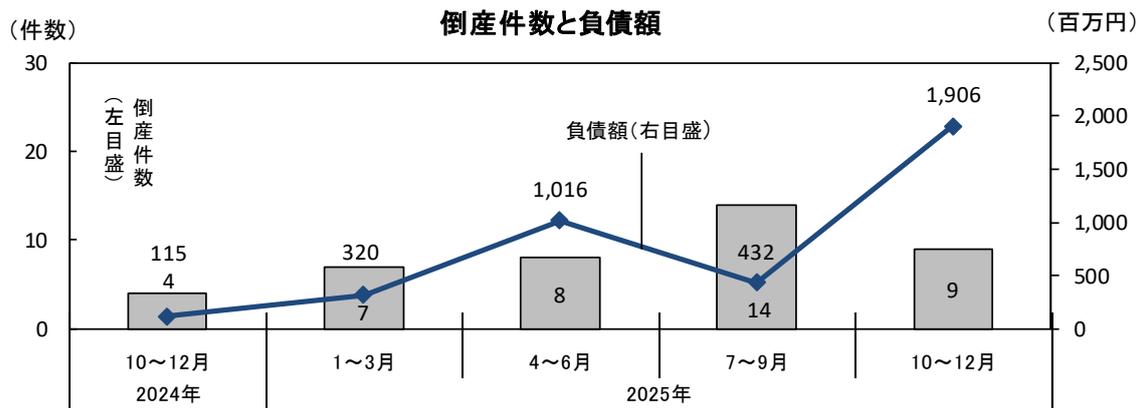
出典：(株) 東京商工リサーチ

### 1. 概況

板橋区の企業倒産は、件数は9件、負債額合計は19億600万円となった。件数は前期比35.7%減、前年同期比125.0%増となった。負債額合計は前期比341.2%増、前年同期比1557.4%増となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産（私的倒産を含む）

	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
件数(単位:件)	4	14	9	-35.7%	125.0%
負債額(単位:百万円)	115	432	1,906	341.2%	1557.4%



### 2. 原因別の倒産動向

件数 (単位:件数)	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	放漫経営	0	2	2	0.0%
過小資本	0	0	1	-	-
他社倒産の余波	0	0	0	-	-
既往のしわ寄せ(赤字累積)	2	0	1	-	-50.0%
販売不振	2	11	4	-63.6%	100.0%
売掛金等回収難	0	1	0	-100.0%	-
信用性低下	0	0	0	-	-
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	0	-	-
その他	0	0	1	-	-
<b>合計</b>	<b>4</b>	<b>14</b>	<b>9</b>	<b>-35.7%</b>	<b>125.0%</b>

負債額 (単位:百万円)	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	放漫経営	0	24	391	1529.2%
過小資本	0	0	75	-	-
他社倒産の余波	0	0	0	-	-
既往のしわ寄せ(赤字累積)	40	0	125	-	212.5%
販売不振	75	348	315	-9.5%	320.0%
売掛金等回収難	0	60	0	-100.0%	-
信用性低下	0	0	0	-	-
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	0	-	-
その他	0	0	1000	-	-
<b>合計</b>	<b>115</b>	<b>432</b>	<b>1,906</b>	<b>341.2%</b>	<b>1557.4%</b>

### 3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件数)	2024年 10~12月	2025年 7~9月	2025年 10~12月	2025年	
				前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	1	2	1	-50.0%	0.0%
卸売業	0	1	1	0.0%	-
小売業	0	1	2	100.0%	-
サービス業	0	3	2	-33.3%	-
建設業	1	5	2	-60.0%	100.0%
不動産業	0	0	0	-	-
情報通信業・運輸業	1	2	0	-100.0%	-100.0%
宿泊業,飲食サービス業	1	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	1	-	-
合計	4	14	9	-35.7%	125.0%
負債額 (単位:百万円)	2024年 10~12月	2025年 7~9月	2025年 10~12月	2025年	
				前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	20	110	80	-27.3%	300.0%
卸売業	0	57	195	242.1%	-
小売業	0	36	411	1041.7%	-
サービス業	0	40	1,010	2425.0%	-
建設業	21	165	135	-18.2%	542.9%
不動産業	0	0	0	-	-
情報通信業・運輸業	20	24	0	-100.0%	-100.0%
宿泊業,飲食サービス業	54	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	75	-	-
合計	115	432	1,906	341.2%	1557.4%

### 4. 主な倒産(負債額1千万円以上)

(負債単位:百万円)

企業名	業種	負債額
(株)プログレッシブ	建設企画ほか	1,000
(株)カートップ	中古車買取、販売	381
(株)ふたば企画	販促品企画販売	195
アルファ建設(株)	内装・屋根工事ほか	125
(株)保科	紙製品製造	80
(株)よつば	訪問介護事業ほか	75
(有)山口花店	フラワーショップ運営	30
(有)ウイング工業	粉体プラント設計ほか	10
(株)クリンガ	建築工事ほか	10

## 「東京都」の企業休廃業・解散動向について（2025年10～12月）

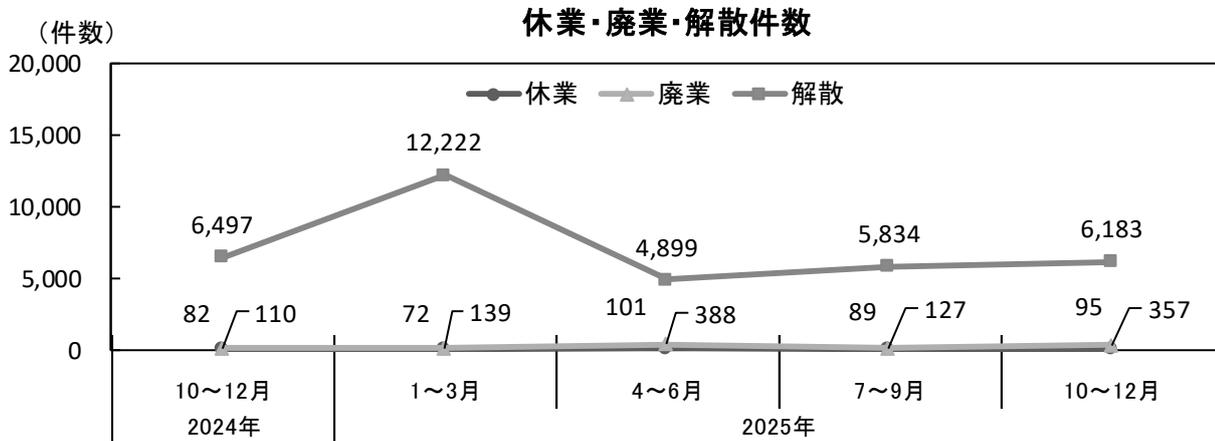
出典：(株) 東京商工リサーチ

### 1. 概況

2025年10～12月の東京都内の休業は95件で前期比6.7%増、前年同期比15.9%増、廃業は357件で、前期比181.1%増、前年同期比224.5%増となった。解散は6,183件で、前期比6.0%増、前年同期比4.8%減となった。

### 2. 「東京都」の企業休廃業・解散動向 種類別

件数 (単位:件数)	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	2025年	
				前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
休業	82	89	95	6.7%	15.9%
廃業	110	127	357	181.1%	224.5%
解散	6,497	5,834	6,183	6.0%	-4.8%
合計	6,689	6,050	6,635	9.7%	-0.8%



### 3. 「東京都」の企業休廃業・解散動向 業種別

件数 (単位:件数)	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	2025年	
				前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	744	465	507	9.0%	-31.9%
卸売業	812	438	416	-5.0%	-48.8%
小売業	485	483	487	0.8%	0.4%
サービス業	1,580	1,713	1,699	-0.8%	7.5%
建設業	495	285	283	-0.7%	-42.8%
不動産業	718	518	610	17.8%	-15.0%
情報通信業・運輸業	878	861	994	15.4%	13.2%
宿泊業,飲食サービス業	311	408	359	-12.0%	15.4%
その他	666	879	1,280	45.6%	92.2%
合計	6,689	6,050	6,635	9.7%	-0.8%

※「休業業・解散」は「倒産(法的整理、私的整理)」以外の方法で事業活動停止が判明したものを指す。

## 「板橋区」の企業休廃業・解散動向について（2025年10～12月）

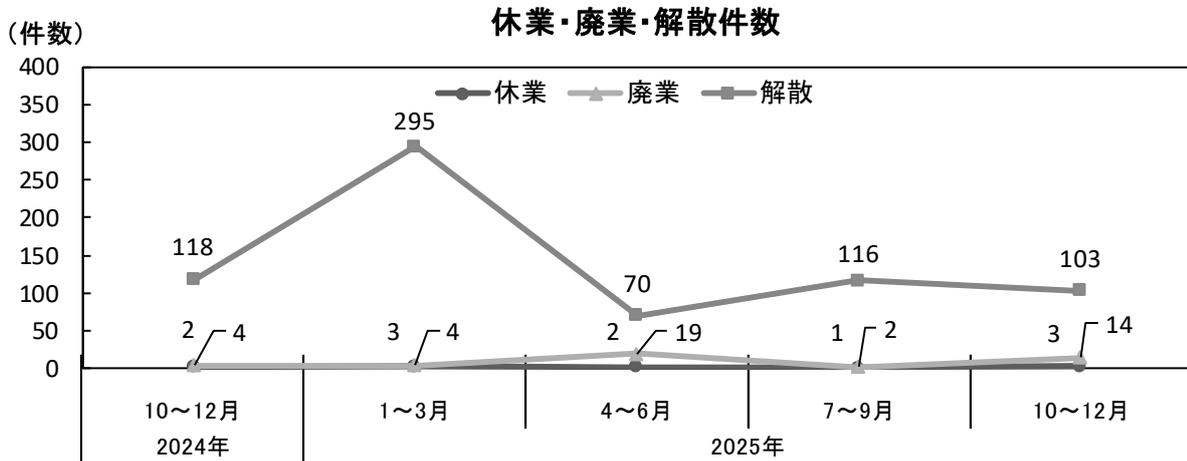
出典：(株) 東京商工リサーチ

### 1. 概況

2025年10～12月の板橋区内の休業は3件で、前期比2件増、前年同期比1件増、廃業は14件で、前期12件増、前年同期比10件増となった。解散は103件で、前期比13件減、前年同期比15件減となった。

### 2. 「板橋区」の企業休廃業・解散動向 種類別

件数 (単位:件数)	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	2025年	
				前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
休業	2	1	3	200.0%	50.0%
廃業	4	2	14	600.0%	250.0%
解散	118	116	103	-11.2%	-12.7%
合計	124	119	120	0.8%	-3.2%



### 3. 「板橋区」の企業休廃業・解散動向 業種別

件数 (単位:件数)	2024年 10～12月	2025年 7～9月	2025年 10～12月	2025年	
				前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	24	15	16	6.7%	-33.3%
卸売業	24	13	13	0.0%	-45.8%
小売業	7	13	9	-30.8%	28.6%
サービス業	21	35	23	-34.3%	9.5%
建設業	15	10	11	10.0%	-26.7%
不動産業	14	12	7	-41.7%	-50.0%
情報通信業・運輸業	10	9	18	100.0%	80.0%
宿泊業,飲食サービス業	6	5	10	100.0%	66.7%
その他	3	7	13	85.7%	333.3%
合計	124	119	120	0.8%	-3.2%

※「休廃業・解散」は「倒産(法的整理、私的整理)」以外の方法で事業活動停止が判明したものを指す。

# 「東京都」・「板橋区」の企業新設動向について（2025年7～9月）

出典：(株) 東京商工リサーチ

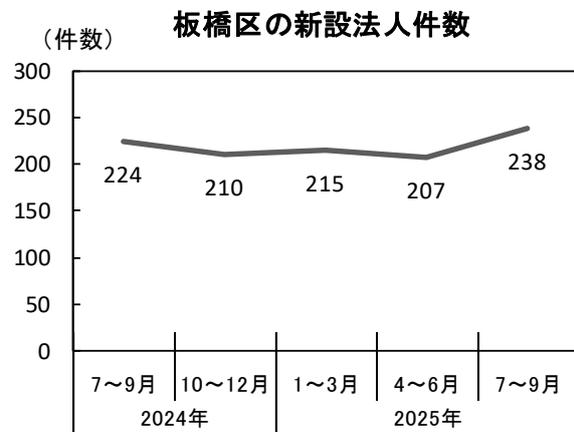
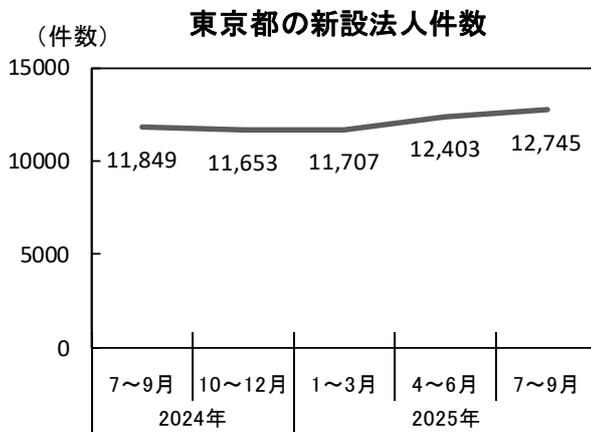
※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

## 1. 概況

2025年7～9月の東京都内の新設は12,745件で、前期比2.8%増、前年同期比7.6%増となった。板橋区の新設は238件で、前期比15.0%増、前年同期比6.3%増となった。

## 2. 「東京都」・「板橋区」の企業新設動向 総件

件数 (単位:件数)	2024年	2025年	2025年		
	7～9月	4～6月	7～9月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
東京都全体	11,849	12,403	12,745	2.8%	7.6%
板橋区	224	207	238	15.0%	6.3%



## 3. 「東京都」・「板橋区」の企業新設動向 業種別

件数 (単位:件数)	2024年	2025年	2025年			
	7～9月	4～6月	7～9月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)	
東京都全体	製造業	620	732	708	-3.3%	14.2%
	卸売業	616	601	739	23.0%	20.0%
	小売業	809	789	851	7.9%	5.2%
	サービス業	3,949	4,313	4,218	-2.2%	6.8%
	建設業	410	466	468	0.4%	14.1%
	不動産業	1,274	1,313	1,392	6.0%	9.3%
	情報通信業・運輸業	1,934	2,063	2,083	1.0%	7.7%
	宿泊業・飲食サービス業	833	790	880	11.4%	5.6%
	その他	1,404	1,336	1,406	5.2%	0.1%
	合計	11,849	12,403	12,745	2.8%	7.6%
件数 (単位:件数)	2024年	2025年	2025年			
	7～9月	4～6月	7～9月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)	
板橋区	製造業	8	16	15	-6.3%	87.5%
	卸売業	17	9	18	100.0%	5.9%
	小売業	24	19	20	5.3%	-16.7%
	サービス業	66	69	77	11.6%	16.7%
	建設業	15	19	18	-5.3%	20.0%
	不動産業	32	25	24	-4.0%	-25.0%
	情報通信業・運輸業	24	23	33	43.5%	37.5%
	宿泊業・飲食サービス業	21	15	20	33.3%	-4.8%
	その他	17	12	13	8.3%	-23.5%
	合計	224	207	238	15.0%	6.3%

## 特別調査「2026年（令和8年）の景気見通し」

①2026年（令和8年）の景気見通し	: 「普通」が46.9%
②2026年の自社の業況（景気）見通し	: 「普通」が57.3%
③2026年の自社の売上額伸び率見通し	: 「変わらない」が50.4%
④自社の業況が上向く転換点の見通し	: 「1年後」が17.8%
⑤紙手形・小切手の利用状況	: 「そもそも使っていない」が48.6%
現在の決済手段	: 「インターネットバンキング」が16.2%

### 問1. 2026年（令和8年）の景気見通し

2026年の日本の景気見通しについては、全体では『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の合計：以下同じ）が17.3%、「普通」が46.9%、『悪い』（「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」の合計：以下同じ）が35.8%となり、「普通」が4割を超えて特に高くなった。

業種別では、小売業、サービス業、建設業は「普通」が4割半ばから5割半ば、製造業は『悪い』が5割でそれぞれ高くなった。

### 問2. 2026年の自社の業況（景気）見通し

2026年の自社の業況（景気）見通しについては、全体では、『良い』が17.0%、「普通」が57.3%、『悪い』が25.7%となり、「普通」が過半数を占めて高くなった。

業種別では、すべての業種で「普通」が5割弱から6割強で最も高くなった。次いで製造業、小売業、サービス業は『悪い』が3割前後、建設業は『良い』が2割強で高くなった。

### 問3. 2026年の自社の売上額伸び率見通し

2026年の自社の売上額伸び率見通しについては、全体では『増加』（「30%以上の増加」「20～29%の増加」「10～19%の増加」「10%未満の増加」の合計）が34.3%、「変わらない」が50.4%、『減少』（「10%未満の減少」「10～19%の減少」「20～29%の減少」「30%以上の減少」の合計）が15.3%であった。

業種別では、すべての業種で「変わらない」が4割半ばから6割強を占めて最多となった。次いで製造業、小売業、建設業は『増加』が2割半ばから4割強、サービス業は『減少』が2割強で高くなった。

### 問4. 自社の業況が上向く転換点の見通し

自社の業況が上向く転換点の見通しについては、全体では「1年後」が17.8%と最も高く、次いで「すでに上向いている」が17.0%、「2年後」が10.3%となった。『現在を含めて1年以内』（「すでに上向いている」「6か月以内」「1年後」の合計）に業況が上向くとする回答は41.1%であった。一方、「業況改善の見通しは立たない」は30.4%であった。

業種別では、サービス業、建設業は「すでに上向いている」が2割、製造業は「1年後」が2割弱、小売業は「すでに上向いている」と「1年後」が同率1割強で高い割合を占めた。なお、すべての業種で「業況改善の見通しは立たない」が2割半ばから4割弱で最も高くなった。

### 問5. 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段

紙手形・小切手の利用状況について、全体では「そもそも使っていない」が48.6%と最も高く、次いで『紙の手形・小切手をやめた』が28.1%、『紙の手形・小切手を使っている』が23.4%となった。紙の手形・小切手をやめた場合の現在の決済手段については、「インターネットバンキング」が16.2%で最も高くなった。紙の手形・小切手を使っている理由は、「取引先との慣行で使わざるを得ない」が15.0%で最も高くなった。

業種別では、小売業、サービス業、建設業は「そもそも使っていない」が4割強から7割弱、製造業は『紙の手形・小切手をやめた』が4割弱で最も高くなった。紙の手形・小切手をやめた場合の現在の決済手段については、すべての業種で「インターネットバンキング」が最も高く、製造業、建設業は2割強となった。紙の手形・小切手を使っている理由は、製造業で「取引先との慣行で使わざるを得ない」が2割強で最も高くなった。

# 製造業

問1 2026年(令和8年)の景気見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
製造業	62	-	3.2	11.3	35.5	46.8	3.2	-
従業者規模	1人~4人	13	-	7.7	23.1	69.2	-	-
	5人~9人	17	-	11.8	5.9	35.3	41.2	5.9
	10人~19人	17	-	-	5.9	41.2	47.1	5.9
	20人~29人	5	-	-	60.0	20.0	20.0	-
	30人~39人	5	-	-	-	80.0	20.0	-
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	-
	50人~99人	4	-	-	-	25.0	75.0	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	6	-	-	33.3	16.7	50.0	-
	大メーカー	19	-	5.3	10.5	31.6	47.4	5.3
	中小メーカー・仲間業者	32	-	-	9.4	40.6	46.9	3.1
	小売業者	2	-	-	-	-	100.0	-
	最終需要家	2	-	50.0	-	50.0	-	-
業況	良い	16	-	-	25.0	31.3	43.8	-
	普通	30	-	6.7	10.0	40.0	40.0	3.3
	悪い	16	-	-	-	31.3	62.5	6.3

問2 2026年の自社の業況(景気)見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
製造業	62	-	4.8	14.5	48.4	29.0	3.2	-
従業者規模	1人~4人	13	-	7.7	-	38.5	46.2	7.7
	5人~9人	17	-	-	17.6	52.9	23.5	5.9
	10人~19人	17	-	-	17.6	47.1	35.3	-
	20人~29人	5	-	20.0	20.0	60.0	-	-
	30人~39人	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-
	40人~49人	1	-	100.0	-	-	-	-
	50人~99人	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	6	-	16.7	16.7	33.3	33.3	-
	大メーカー	19	-	10.5	21.1	42.1	26.3	-
	中小メーカー・仲間業者	32	-	-	9.4	56.3	31.3	3.1
	小売業者	2	-	-	-	-	50.0	50.0
	最終需要家	2	-	-	50.0	50.0	-	-
業況	良い	16	-	12.5	31.3	43.8	12.5	-
	普通	30	-	3.3	13.3	56.7	26.7	-
	悪い	16	-	-	-	37.5	50.0	12.5

問3 2026年の売上額伸び率見通し

	回答数	30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少
製造業	62	-	-	4.8	33.9	45.2	12.9	3.2	-	-
従業者規模	1人~4人	13	-	-	7.7	15.4	46.2	23.1	7.7	-
	5人~9人	17	-	-	-	29.4	47.1	17.6	5.9	-
	10人~19人	17	-	-	5.9	47.1	35.3	11.8	-	-
	20人~29人	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-	-	-
	30人~39人	5	-	-	-	20.0	80.0	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	50人~99人	4	-	-	-	25.0	75.0	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	6	-	-	16.7	50.0	16.7	16.7	-	-
	大メーカー	19	-	-	5.3	36.8	36.8	15.8	5.3	-
	中小メーカー・仲間業者	32	-	-	3.1	25.0	56.3	12.5	3.1	-
	小売業者	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	最終需要家	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
業況	良い	16	-	-	12.5	62.5	18.8	6.3	-	-
	普通	30	-	-	3.3	26.7	56.7	13.3	-	-
	悪い	16	-	-	-	18.8	50.0	18.8	12.5	-

問4 自社の業況が向上転換点の見通し

	回答数	すでに向上している	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	立況改善の見通しは立たない	
製造業	62	16.1	6.5	17.7	12.9	9.7	3.2	33.9	
従業者規模	1人~4人	13	7.7	7.7	-	7.7	-	7.7	69.2
	5人~9人	17	23.5	5.9	17.6	17.6	11.8	5.9	17.6
	10人~19人	17	11.8	11.8	23.5	5.9	17.6	-	29.4
	20人~29人	5	40.0	-	20.0	40.0	-	-	-
	30人~39人	5	-	-	40.0	-	20.0	-	40.0
	40人~49人	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	4	-	-	25.0	25.0	-	-	50.0
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	6	33.3	-	16.7	16.7	-	-	33.3
	大メーカー	19	21.1	10.5	21.1	10.5	10.5	-	26.3
	中小メーカー・仲間業者	32	9.4	6.3	15.6	12.5	12.5	6.3	37.5
	小売業者	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0
	最終需要家	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0
業況	良い	16	43.8	6.3	18.8	6.3	12.5	-	12.5
	普通	30	10.0	6.7	20.0	16.7	10.0	6.7	30.0
	悪い	16	-	6.3	12.5	12.5	6.3	-	62.5

問5 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段

	回答数	紙の手形・小切手を使っている					紙の手形・小切手をやめた			そもそも使っていない
		取引先との慣行で使わざるを得ない	経理事務の変更が困難	コスト面で現状のままが最適	グ等でのセキュリティー面に懸念	グでんさい、インターネットバンキング	その他	でんさい	インターネットバンキング	
製造業	62	22.6	1.6	1.6	1.6	1.6	3.2	17.7	21.0	29.0
従業者規模	1人~4人	13	15.4	7.7	7.7	-	-	-	15.4	53.8
	5人~9人	17	11.8	-	-	-	5.9	17.6	29.4	35.3
	10人~19人	17	29.4	-	-	-	5.9	5.9	29.4	11.8
	20人~29人	5	20.0	-	-	20.0	-	-	20.0	-
	30人~39人	5	60.0	-	-	-	-	-	20.0	20.0
	40人~49人	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	50人~99人	4	25.0	-	-	-	-	-	50.0	25.0
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	6	-	-	-	16.7	-	-	33.3	50.0
	大メーカー	19	26.3	-	5.3	-	-	5.3	26.3	15.8
	中小メーカー・仲間業者	32	28.1	3.1	-	-	3.1	3.1	9.4	15.6
	小売業者	2	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
	最終需要家	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0
業況	良い	16	37.5	-	-	6.3	-	-	31.3	12.5
	普通	30	13.3	-	3.3	-	-	3.3	13.3	26.7
	悪い	16	25.0	6.3	-	-	6.3	6.3	12.5	18.8

# 小売業

問1 2026年(令和8年)の景気見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
小売業	48	-	2.1	16.7	43.8	27.1	10.4	-
従業者規模								
1人~4人	34	-	20.6	38.2	29.4	11.8	-	-
5人~9人	8	-	12.5	50.0	37.5	-	-	-
10人~19人	4	-	-	100.0	-	-	-	-
20人~29人	1	-	-	-	-	100.0	-	-
30人~39人	1	-	100.0	-	-	-	-	-
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地								
駅周辺商店街	16	-	18.8	31.3	43.8	6.3	-	-
住宅地隣接商店街	14	-	28.6	35.7	28.6	7.1	-	-
団地内商店街	4	-	-	100.0	-	-	-	-
その他	13	-	7.7	7.7	46.2	15.4	23.1	-
業況								
良い	7	-	42.9	28.6	28.6	-	-	-
普通	29	-	10.3	51.7	31.0	6.9	-	-
悪い	12	-	8.3	16.7	33.3	16.7	25.0	-

問3 2026年の売上伸び率見通し

	回答数	30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少
小売業	48	-	4.2	22.9	58.3	10.4	4.2	-	-	-
従業者規模										
1人~4人	34	-	2.9	17.6	61.8	11.8	5.9	-	-	-
5人~9人	8	-	-	37.5	50.0	12.5	-	-	-	-
10人~19人	4	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-
20人~29人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地										
駅周辺商店街	16	-	6.3	25.0	56.3	6.3	6.3	-	-	-
住宅地隣接商店街	14	-	-	28.6	50.0	14.3	7.1	-	-	-
団地内商店街	4	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
その他	13	-	7.7	23.1	53.8	15.4	-	-	-	-
業況										
良い	7	-	-	71.4	28.6	-	-	-	-	-
普通	29	-	3.4	10.3	75.9	10.3	-	-	-	-
悪い	12	-	8.3	25.0	33.3	16.7	16.7	-	-	-

問5 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段

	回答数	紙の手形・小切手を使っている					紙の手形・小切手をやめた		そもそも使っていない	
		取引先との慣行で使わざるを得ない	経理事務の変更が困難	コスト面で現状のままが最適	グ等でのセキュリティー面に懸念	グでんさい、インターネットバンキング	その他	でんさい		インターネットバンキング
小売業	47	8.5	-	2.1	-	6.4	-	6.4	8.5	68.1
従業者規模										
1人~4人	34	5.9	-	-	-	5.9	-	5.9	11.8	70.6
5人~9人	8	-	-	-	-	12.5	-	-	-	87.5
10人~19人	3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3
20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
30人~39人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地										
駅周辺商店街	16	-	-	-	-	12.5	-	12.5	12.5	62.5
住宅地隣接商店街	14	-	-	-	-	7.1	-	-	7.1	85.7
団地内商店街	4	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
その他	12	25.0	-	8.3	-	-	-	8.3	8.3	50.0
業況										
良い	7	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
普通	28	7.1	-	3.6	-	7.1	-	3.6	14.3	64.3
悪い	12	16.7	-	-	-	8.3	-	16.7	-	58.3

問2 2026年の自社の業況(景気)見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
小売業	48	-	2.1	10.4	58.3	22.9	6.3	-
従業者規模								
1人~4人	34	-	2.9	8.8	52.9	29.4	5.9	-
5人~9人	8	-	12.5	75.0	12.5	-	-	-
10人~19人	4	-	-	100.0	-	-	-	-
20人~29人	1	-	-	-	-	100.0	-	-
30人~39人	1	-	100.0	-	-	-	-	-
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地								
駅周辺商店街	16	-	6.3	6.3	50.0	31.3	6.3	-
住宅地隣接商店街	14	-	-	21.4	57.1	14.3	7.1	-
団地内商店街	4	-	-	100.0	-	-	-	-
その他	13	-	7.7	53.8	30.8	7.7	-	-
業況								
良い	7	-	14.3	42.9	42.9	-	-	-
普通	29	-	-	75.9	24.1	-	-	-
悪い	12	-	16.7	25.0	33.3	25.0	-	-

問4 自社の業況が上向き転換点の見通し

	回答数	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	立況改善の見通しは
小売業	48	12.5	6.3	12.5	10.4	10.4	10.4	37.5
従業者規模								
1人~4人	34	8.8	5.9	11.8	11.8	8.8	8.8	44.1
5人~9人	8	25.0	-	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5
10人~19人	4	-	25.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0
20人~29人	1	-	-	-	-	-	-	100.0
30人~39人	1	100.0	-	-	-	-	-	-
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地								
駅周辺商店街	16	12.5	6.3	25.0	6.3	12.5	6.3	31.3
住宅地隣接商店街	14	21.4	7.1	14.3	14.3	7.1	-	35.7
団地内商店街	4	-	-	-	-	-	25.0	75.0
その他	13	7.7	7.7	-	15.4	7.7	23.1	38.5
業況								
良い	7	57.1	14.3	-	-	-	-	28.6
普通	29	3.4	3.4	17.2	13.8	10.3	13.8	37.9
悪い	12	8.3	8.3	8.3	8.3	16.7	8.3	41.7

# サービス業

問1 2026年(令和8年)の景気見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
サービス業	46	-	4.3	6.5	54.3	30.4	4.3	-
1人~4人	26	-	-	7.7	50.0	34.6	7.7	-
5人~9人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-
10人~19人	7	-	14.3	-	57.1	28.6	-	-
20人~29人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-
30人~39人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-
50人~99人	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-
100人~199人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地								
業況								
良い	7	-	28.6	-	28.6	42.9	-	-
普通	32	-	-	9.4	56.3	28.1	6.3	-
悪い	7	-	-	-	71.4	28.6	-	-

問2 2026年の自社の業況(景気)見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
サービス業	46	-	4.3	4.3	63.0	21.7	6.5	-
1人~4人	26	-	-	-	7.7	50.0	30.8	11.5
5人~9人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-
10人~19人	7	-	14.3	-	85.7	-	-	-
20人~29人	2	-	-	-	100.0	-	-	-
30人~39人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-
50人~99人	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-
100人~199人	3	-	-	-	100.0	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地								
業況								
良い	7	-	28.6	-	57.1	14.3	-	-
普通	32	-	-	6.3	75.0	12.5	6.3	-
悪い	7	-	-	-	14.3	71.4	14.3	-

問3 2026年の売上伸び率見通し

	回答数	30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少
サービス業	46	-	-	2.2	15.2	60.9	17.4	4.3	-	-
1人~4人	26	-	-	-	7.7	61.5	26.9	3.8	-	-
5人~9人	3	-	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-
10人~19人	7	-	-	-	28.6	57.1	14.3	-	-	-
20人~29人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
30人~39人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
40人~49人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
50人~99人	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
100人~199人	3	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地										
業況										
良い	7	-	-	14.3	42.9	28.6	14.3	-	-	-
普通	32	-	-	-	12.5	65.6	18.8	3.1	-	-
悪い	7	-	-	-	71.4	14.3	14.3	-	-	-

問4 自社の業況が上向き転換点の見通し

	回答数	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	立況改善の見通しは
サービス業	45	20.0	2.2	17.8	6.7	4.4	11.1	37.8
1人~4人	26	7.7	3.8	15.4	3.8	3.8	11.5	53.8
5人~9人	3	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3
10人~19人	6	66.7	-	-	-	-	16.7	16.7
20人~29人	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-
30人~39人	2	-	-	50.0	-	-	-	50.0
40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-
50人~99人	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-
100人~199人	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地								
業況								
良い	7	57.1	-	14.3	-	-	14.3	14.3
普通	31	16.1	3.2	19.4	6.5	6.5	12.9	35.5
悪い	7	-	-	14.3	14.3	-	-	71.4

問5 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段

	回答数	紙の手形・小切手を使っている						紙の手形・小切手をやめた		そもそも使っていない	
		取引先との慣行で使わざるを得ない	経理事務の変更が困難	コスト面で現状のままが最適	でんさい、インターネットバンキング	でんさい、インターネットバンキング	その他	でんさい	インターネットバンキング		その他
サービス業	46	8.7	-	4.3	-	-	4.3	2.2	17.4	2.2	60.9
1人~4人	26	3.8	-	3.8	-	-	3.8	-	11.5	-	76.9
5人~9人	3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3
10人~19人	7	28.6	-	14.3	-	-	-	-	14.3	-	42.9
20人~29人	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0
30人~39人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
40人~49人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
50人~99人	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0
100人~199人	3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	33.3
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地											
業況											
良い	7	14.3	-	-	-	-	-	14.3	28.6	-	42.9
普通	32	6.3	-	6.3	-	-	6.3	-	18.8	3.1	59.4
悪い	7	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	85.7

# 建設業

問1 2026年(令和8年)の景気見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
建設業	56	-	5.4	14.3	55.4	19.6	5.4	-
従業員規模	1人~4人	23	-	13.0	52.2	26.1	8.7	-
	5人~9人	10	-	20.0	70.0	10.0	-	-
	10人~19人	13	-	7.7	7.7	61.5	15.4	7.7
	20人~29人	3	-	33.3	66.7	-	-	-
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-
	50人~99人	4	-	50.0	25.0	-	25.0	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-
200人~300人	1	-	-	100.0	-	-	-	
形態・立地	官公庁	5	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-
	大企業	16	-	12.5	18.8	43.8	25.0	-
	中小企業	27	-	3.7	11.1	66.7	18.5	-
	個人	4	-	-	75.0	-	25.0	-
業況	良い	14	-	21.4	28.6	35.7	14.3	-
	普通	35	-	-	11.4	62.9	20.0	5.7
	悪い	7	-	-	57.1	28.6	14.3	-

問2 2026年の自社の業況(景気)見通し

	回答数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
建設業	55	-	7.3	14.5	61.8	16.4	-	-
従業員規模	1人~4人	23	-	17.4	60.9	21.7	-	-
	5人~9人	10	-	10.0	20.0	60.0	10.0	-
	10人~19人	13	-	7.7	15.4	53.8	23.1	-
	20人~29人	3	-	-	100.0	-	-	-
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	-
	50人~99人	3	-	66.7	-	33.3	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-
200人~300人	1	-	-	100.0	-	-	-	
形態・立地	官公庁	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-
	大企業	16	-	18.8	6.3	75.0	-	-
	中小企業	26	-	3.8	15.4	61.5	19.2	-
	個人	4	-	-	25.0	25.0	50.0	-
業況	良い	14	-	28.6	35.7	35.7	-	-
	普通	34	-	-	8.8	79.4	11.8	-
	悪い	7	-	-	28.6	71.4	-	-

問3 2026年の売上伸び率見通し

	回答数	30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少
建設業	56	-	1.8	12.5	26.8	48.2	8.9	1.8	-	-
従業員規模	1人~4人	23	-	21.7	21.7	47.8	8.7	-	-	-
	5人~9人	10	-	10.0	20.0	50.0	10.0	10.0	-	-
	10人~19人	13	-	7.7	38.5	46.2	7.7	-	-	-
	20人~29人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-
	30人~39人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	50人~99人	4	-	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	
形態・立地	官公庁	5	-	20.0	20.0	60.0	-	-	-	-
	大企業	16	-	6.3	-	37.5	50.0	6.3	-	-
	中小企業	27	-	14.8	22.2	51.9	7.4	3.7	-	-
	個人	4	-	-	50.0	25.0	25.0	-	-	-
業況	良い	14	-	7.1	21.4	35.7	35.7	-	-	-
	普通	35	-	8.6	25.7	51.4	11.4	2.9	-	-
	悪い	7	-	14.3	14.3	57.1	14.3	-	-	-

問4 自社の業況が上向き転換点の見通し

	回答数	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	立況改善の見通しは	
建設業	56	21.4	7.1	16.1	7.1	7.1	16.1	25.0	
従業員規模	1人~4人	23	13.0	-	17.4	4.3	8.7	13.0	43.5
	5人~9人	10	30.0	-	20.0	10.0	-	10.0	30.0
	10人~19人	13	7.7	23.1	15.4	7.7	15.4	23.1	7.7
	20人~29人	3	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	-	-
	50人~99人	4	75.0	-	-	-	-	25.0	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	官公庁	5	20.0	20.0	-	20.0	20.0	-	20.0
	大企業	16	43.8	6.3	12.5	6.3	-	25.0	6.3
	中小企業	27	11.1	7.4	22.2	7.4	3.7	11.1	37.0
	個人	4	-	-	-	-	-	50.0	50.0
業況	良い	14	35.7	21.4	7.1	21.4	7.1	7.1	-
	普通	35	20.0	2.9	20.0	2.9	8.6	22.9	22.9
	悪い	7	-	-	14.3	-	-	-	85.7

問5 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段

	回答数	紙の手形・小切手を使っている					紙の手形・小切手をやめた		そもそも使っていない	
		取引先との慣行で使わざるを得ない	経理事務の変更が困難	コスト面で現状のままが最適	グ等んさい、インターネットバンキング	グ等んさい、インターネットバンキング	その他	でんさい		インターネットバンキング
建設業	56	16.1	1.8	3.6	-	1.8	3.6	10.7	21.4	41.1
従業員規模	1人~4人	23	17.4	-	-	-	4.3	4.3	21.7	52.2
	5人~9人	10	10.0	10.0	-	-	-	10.0	30.0	30.0
	10人~19人	13	15.4	-	-	-	7.7	-	23.1	23.1
	20人~29人	3	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7
	30人~39人	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	50人~99人	4	-	-	-	-	25.0	25.0	-	50.0
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	官公庁	5	-	-	-	-	-	40.0	-	60.0
	大企業	16	25.0	-	12.5	-	-	6.3	-	31.3
	中小企業	27	14.8	-	-	-	-	14.8	25.9	44.4
	個人	4	-	25.0	-	-	-	25.0	-	25.0
業況	良い	14	7.1	-	14.3	-	-	28.6	7.1	42.9
	普通	35	20.0	-	-	-	2.9	5.7	5.7	40.0
	悪い	7	14.3	14.3	-	-	-	-	28.6	42.9

## 中 小 企 業 景 況 調 査 比 較 表

製 造 業【令和7年10～12月期】

### 【今期の景況】

	全体		出版、印刷、製版、 製本業		金属製品、建設用金 属製品		精密機械器具	
	板橋区	全都	板橋区	全都	板橋区	全都	板橋区	全都
業況	-5	-8	-15	-15	1	-7	-31	-2
売上額	2	-3	30	-7	-15	0	-6	-1
受注残	2	-4	18	-11	-18	-2	-14	-1
収益	-6	-7	-3	-12	-16	-5	-39	-3
販売価格	20	20	27	15	10	16	17	21
原材料価格	55	42	70	43	48	39	73	45
原材料在庫	6	2	1	1	15	2	4	0
資金繰り	-14	-9	-35	-11	-23	-8	-20	-6
雇用								
残業時間	2	1	-10	-2	-14	1	-11	-2
人手	-20	-18	-20	-13	-17	-15	-11	-21
同期比								
売上額	-3	4	10	-4	-14	4	-11	8
収益	-8	-3	-10	-12	-14	4	-33	1
経営上の問題点								
① 原材料高	36	38	30	34	29	38	44	40
② 人手不足	27	19	30	13	29	16	33	25
③ 売上の停滞・減少	27	33	40	40	43	33	33	32
④ 人件費の増加	23	14	30	15	29	9	11	18
⑤ 仕入先からの値上げ要請	19	11	10	8	-	7	33	11
重点経営施策								
① 販路を広げる	42	52	60	62	29	49	56	56
② 経費を節減する	40	43	30	47	29	41	56	43
③ 人材を確保する	31	20	40	13	29	16	44	26
④ 情報力を強化する	15	12	-	13	-	12	22	14
⑤ 機械化を推進する	13	8	-	5	-	11	-	10
借入の難易度	3	-2	-30	-12	0	2	33	6

### 【来期の景況見通し】

業況	-3	-7	-28	-16	-18	-5	-17	3
売上額	4	-1	14	-5	-12	1	-12	7
受注残	2	-2	10	-7	-28	-2	-14	5
収益	-4	-6	-14	-12	-28	-4	-22	2
販売価格	23	17	28	12	12	12	8	20
原材料価格	48	36	53	35	32	33	70	41
原材料在庫	3	2	0	1	3	2	5	0
資金繰り	-10	-9	-34	-11	-24	-7	-19	-6
雇用								
残業時間	-3	0	-20	-4	-14	1	0	3
人手	-23	-17	-20	-11	-33	-16	-22	-22

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小 売 業【令和7年10~12月期】

### 【今期の景況】

	全体		家具・じゅう器、家電・家庭用機械		飲食料品		飲食店	
	板橋区	全都	板橋区	全都	板橋区	全都	板橋区	全都
業況	-13	-12	12	-5	-12	-11	-9	-12
売上額	1	-2	11	0	8	2	18	3
収益	-11	-11	8	-6	-2	-9	-21	-14
販売価格	26	29	37	26	23	38	31	29
仕入価格	48	43	66	39	46	50	66	54
在庫	6	3	3	2	6	1	-2	3
資金繰り	-7	-10	25	1	-6	-11	-24	-19
雇用								
残業時間	0	1	0	0	0	1	0	3
人手	-15	-11	-14	-7	-11	-13	-17	-19
同期比								
売上額	6	5	14	3	16	11	0	11
収益	-2	-7	14	-1	11	-6	-50	-10
販売価格	46	35	43	30	53	45	67	38
経営上の問題点								
① 利幅の縮小	31	19	29	17	26	19	33	22
② 売上の停滞・減少	25	30	14	21	21	29	33	30
③ 仕入先からの値上げ要請	23	21	29	11	21	25	50	36
④ 商店街の集客力の低下	19	11	14	16	32	10	17	13
⑤ 人手不足	19	14	29	10	16	12	-	27
重点経営施策								
① 経費を節減する	44	44	71	43	32	43	50	58
② 宣伝・広告を強化する	27	20	14	17	16	18	50	22
③ 人材を確保する	21	11	29	10	21	11	-	20
④ 商店街事業を活性化させる	19	10	-	11	32	11	33	9
⑤ 売れ筋商品を取り扱う	19	16	14	11	21	22	33	12
借入の難易度	5	-6	17	1	0	-7	-20	-17

### 【来期の景況見通し】

業況	-6	-10	10	-6	-3	-8	-16	-11
売上額	7	-2	1	-5	13	3	14	1
収益	-9	-10	-1	-6	-1	-9	-24	-12
販売価格	21	26	-4	20	26	35	31	28
仕入価格	42	38	31	32	47	44	58	49
在庫	7	3	1	1	6	0	1	1
資金繰り	-5	-9	12	2	-2	-10	-8	-17
雇用								
残業時間	-2	1	-14	-1	0	1	0	2
人手	-13	-12	0	-7	-11	-13	-17	-20

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業【令和7年10～12月期】

建設業【令和7年10～12月期】

【今期の景況】

		全体	
		板橋区	全都
業況		-7	-3
売上額		-4	3
収益		-2	-4
料金価格		28	22
材料価格		49	37
資金繰り		-4	-6
雇用	残業時間	-7	1
	人手	-22	-26
同期比	売上額	-4	11
	収益	-4	3
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	28	24
	② 材料価格の上昇	24	23
	③ 人件費の増加	22	29
	④ 人手不足	22	29
	⑤ 利幅の縮小	13	14
重点経営施策	① 経費を節減する	35	39
	② 販路を広げる	33	37
	③ 人材を確保する	26	29
	④ 宣伝・広告を強化する	17	15
	⑤ 店舗・設備を改装する	13	5
借入の難易度		-5	-5

【来期の景況見通し】

業況		-12	-1
売上額		-8	3
収益		-15	-2
料金価格		23	19
材料価格		40	33
資金繰り		-4	-5
雇用	残業時間	-4	1
	人手	-24	-26

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

【今期の景況】

		全体	
		板橋区	全都
業況		11	9
売上額		8	10
受注残		7	9
施工高		12	14
収益		5	3
請負価格		18	27
材料価格		47	50
在庫		-4	-1
資金繰り		1	-2
雇用	残業時間	4	3
	人手	-32	-34
同期比	売上額	27	20
	収益	13	10
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	59	51
	② 人手不足	45	42
	③ 売上の停滞・減少	21	17
	④ 利幅の縮小	16	13
	⑤ 下請の確保難	14	12
重点経営施策	① 人材を確保する	46	43
	② 販路を広げる	45	36
	③ 経費を節減する	38	40
	④ 情報力を強化する	25	13
	⑤ 技術力を高める	13	18
借入の難易度		12	3

【来期の景況見通し】

業況		9	12
売上額		4	12
受注残		4	9
施工高		9	15
収益		1	6
請負価格		22	26
材料価格		45	45
在庫		1	0
資金繰り		1	-1
雇用	残業時間	-2	3
	人手	-32	-35

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中 小 企 業 景 況 調 査 転 記 表

製 造 業【令和7年10～12月期】(注) 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値

項 目	調査期	6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対 前期比	8年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良 い	20.9	20.9	22.4	23.1	23.3	24.2	28.8	20.0	27.3	25.8	25.0	25.8	25.4	28.1	25.8	29.0		25.8
	普 通	52.2	53.7	50.7	50.7	53.4	51.6	48.5	53.3	53.0	51.5	45.3	53.0	54.0	50.0	48.4	51.6		50.0
	悪 い	26.9	25.4	26.9	26.2	23.3	24.2	22.7	26.7	19.7	22.7	29.7	21.2	20.6	21.9	25.8	19.4		24.2
	D・I	-6.0	-4.5	-4.5	-3.1	0.0	0.0	6.1	-6.7	7.6	3.1	-4.7	4.6	4.8	6.2	0.0	9.6		1.6
	修 正 値	<b>-6.4</b>	<b>-7.9</b>	<b>-3.0</b>	<b>-5.5</b>	<b>0.0</b>	<b>2.8</b>	<b>1.2</b>	<b>-4.5</b>	<b>5.1</b>	<b>-2.1</b>	<b>-10.3</b>	<b>1.0</b>	<b>-0.7</b>	<b>-0.5</b>	<b>-5.0</b>	<b>5.4</b>	<b>-4.3</b>	<b>-2.8</b>
	傾 向 値	-6.3		-5.0		-4.5		-2.4		0.6		2.3		2.9		2.7			
売上額	増 加	25.4	20.6	22.4	22.4	24.6	22.4	39.4	24.6	33.3	33.3	24.6	31.8	27.0	23.1	29.0	33.3		19.4
	変 ら ず	49.2	55.9	56.7	55.2	60.6	56.7	47.0	59.0	47.0	54.6	53.9	50.0	57.1	63.1	51.6	57.2		67.7
	減 少	25.4	23.5	20.9	22.4	14.8	20.9	13.6	16.4	19.7	12.1	21.5	18.2	15.9	13.8	19.4	9.5		12.9
	D・I	0.0	-2.9	1.5	0.0	9.8	1.5	25.8	8.2	13.6	21.2	3.1	13.6	11.1	9.3	9.6	23.8		6.5
	修 正 値	<b>-1.8</b>	<b>-4.7</b>	<b>4.3</b>	<b>-1.5</b>	<b>8.2</b>	<b>2.4</b>	<b>17.1</b>	<b>6.6</b>	<b>10.9</b>	<b>15.3</b>	<b>-0.9</b>	<b>12.4</b>	<b>4.6</b>	<b>3.2</b>	<b>2.0</b>	<b>14.7</b>	<b>-2.6</b>	<b>3.8</b>
	傾 向 値	2.4		2.4		2.1		5.9		11.0		12.9		13.2		11.4			
受注残	増 加	23.9	20.6	25.4	22.4	23.0	22.4	28.8	19.7	25.8	22.7	18.5	22.7	19.0	18.5	24.2	23.8		19.4
	変 ら ず	52.2	61.8	56.7	59.7	60.6	56.7	56.0	62.3	60.6	60.6	60.0	62.1	71.5	73.8	58.1	66.7		64.5
	減 少	23.9	17.6	17.9	17.9	16.4	20.9	15.2	18.0	13.6	16.7	21.5	15.2	9.5	7.7	17.7	9.5		16.1
	D・I	0.0	3.0	7.5	4.5	6.6	1.5	13.6	1.7	12.2	6.0	-3.0	7.5	9.5	10.8	6.5	14.3		3.3
	修 正 値	<b>-0.9</b>	<b>2.0</b>	<b>9.4</b>	<b>1.3</b>	<b>4.8</b>	<b>2.5</b>	<b>8.5</b>	<b>0.7</b>	<b>9.6</b>	<b>3.4</b>	<b>-7.9</b>	<b>5.1</b>	<b>3.2</b>	<b>3.4</b>	<b>2.0</b>	<b>7.7</b>	<b>-1.2</b>	<b>1.9</b>
	傾 向 値	0.2		1.9		2.9		5.1		8.5		8.7		7.7		7.2			
収益	増 加	22.4	23.5	20.9	19.4	24.6	19.4	34.8	19.7	27.3	27.3	26.2	25.8	22.2	24.6	25.8	25.4		24.2
	変 ら ず	53.7	48.6	61.2	52.2	59.0	58.2	51.6	60.6	53.0	51.5	53.8	54.5	55.6	55.4	50.0	55.6		51.6
	減 少	23.9	27.9	17.9	28.4	16.4	22.4	13.6	19.7	19.7	21.2	20.0	19.7	22.2	20.0	24.2	19.0		24.2
	D・I	-1.5	-4.4	3.0	-9.0	8.2	-3.0	21.2	0.0	7.6	6.1	6.2	6.1	0.0	4.6	1.6	6.4		0.0
	修 正 値	<b>-1.5</b>	<b>-7.4</b>	<b>4.3</b>	<b>-5.9</b>	<b>7.9</b>	<b>-2.0</b>	<b>11.2</b>	<b>-2.6</b>	<b>6.7</b>	<b>-0.4</b>	<b>0.4</b>	<b>8.0</b>	<b>-3.8</b>	<b>-1.1</b>	<b>-5.7</b>	<b>-0.1</b>	<b>-1.9</b>	<b>-4.3</b>
	傾 向 値	-9.1		-4.5		-0.4		4.7		8.9		10.4		9.8		6.3			
価格動向	販 売 価 格	22.4	27.9	25.4	19.4	22.9	22.4	33.4	27.9	30.3	28.8	29.2	30.3	23.8	26.2	24.2	22.2		27.4
	” 修 正 値	<b>22.8</b>	<b>24.5</b>	<b>23.7</b>	<b>20.0</b>	<b>20.3</b>	<b>21.3</b>	<b>29.5</b>	<b>25.3</b>	<b>29.7</b>	<b>24.9</b>	<b>26.2</b>	<b>29.4</b>	<b>21.7</b>	<b>23.5</b>	<b>20.3</b>	<b>20.3</b>	<b>-1.4</b>	<b>23.1</b>
	” 傾 向 値	26.4		26.9		26.2		25.7		27.0		28.5		29.1		28.0			
	原 材 料 価 格	59.7	60.2	56.7	53.7	62.3	52.2	56.2	57.4	54.6	53.1	55.5	54.6	52.4	50.8	59.7	49.2		53.2
	” 修 正 値	<b>54.4</b>	<b>54.3</b>	<b>55.6</b>	<b>50.1</b>	<b>58.5</b>	<b>50.2</b>	<b>53.0</b>	<b>55.8</b>	<b>49.8</b>	<b>48.4</b>	<b>52.5</b>	<b>50.5</b>	<b>48.5</b>	<b>47.7</b>	<b>55.4</b>	<b>47.6</b>	<b>6.9</b>	<b>48.3</b>
	” 傾 向 値	63.7		62.2		61.3		59.8		58.1		57.3		55.9		55.1			
在庫金繰り・	原材料在庫数 量	4.5	0.0	6.0	4.5	11.5	4.5	4.6	6.6	4.6	3.0	4.6	4.6	3.2	6.1	6.6	1.6		3.3
	” 修 正 値	<b>2.3</b>	<b>-1.1</b>	<b>6.7</b>	<b>2.9</b>	<b>9.6</b>	<b>5.8</b>	<b>6.1</b>	<b>6.4</b>	<b>3.0</b>	<b>2.8</b>	<b>6.0</b>	<b>2.3</b>	<b>1.0</b>	<b>7.0</b>	<b>6.3</b>	<b>1.1</b>	<b>5.3</b>	<b>3.1</b>
	資 金 繰 り	-4.5	-5.8	-3.0	-1.5	-4.9	-6.1	-4.6	-8.2	-7.6	-4.6	-9.3	-9.1	-11.2	-12.3	-12.9	-9.6		-8.1
” 修 正 値	<b>-4.9</b>	<b>-7.5</b>	<b>-1.0</b>	<b>-2.3</b>	<b>-4.4</b>	<b>-4.4</b>	<b>-7.0</b>	<b>-7.3</b>	<b>-8.2</b>	<b>-7.2</b>	<b>-11.1</b>	<b>-9.7</b>	<b>-10.2</b>	<b>-13.7</b>	<b>-14.0</b>	<b>-9.4</b>	<b>-3.8</b>	<b>-10.3</b>	
前年同期比	売 上 額	11.9		0.0		18.1		33.3		13.6		1.5		8.0		-3.2			
	収 益	-4.5		-16.4		-1.6		16.6		3.1		-4.6		0.0		-8.0			
雇 用	残 業 時 間	0.0	1.5	1.5	4.6	1.6	1.5	9.1	-1.7	1.5	-4.6	-1.6	-4.6	0.0	0.0	1.6	3.2		-3.2
	人 手	-19.7	-17.9	-14.9	-16.9	-16.4	-14.9	-21.3	-16.7	-27.3	-19.7	-30.8	-27.7	-29.1	-32.3	-19.7	-27.4		-23.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	30.3	33.8	29.9	29.2	31.1	21.2	33.3	21.7	24.2	32.3	24.6	24.2	25.4	24.6	29.0	20.6		21.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	69.7	66.2	70.1	70.8	68.9	78.8	66.7	78.3	75.8	67.7	75.4	75.8	74.6	75.4	71.0	79.4		78.7
	借 入 難 易 度	6.3		1.5		3.6		0.0		0.0		3.1		3.5		3.4			
有効回答事業所数		67		67		61		66		66		65		63		62			

項目	調査期	6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対前期比	8年	
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.4	-1.5	-3.0	-7.6	-3.3	-1.5	0.0	-1.7	-7.6	0.0	-13.9	-10.8	-11.1	-13.9	-11.3	-12.7		-12.9	
	実施した・予定あり	18.2	14.9	16.7	20.0	15.3	10.9	14.3	20.7	20.0	20.3	23.8	21.5	24.6	20.3	22.6	23.8		24.2	
	事業用土地・建物	25.0	30.0	9.1	38.5	22.2	28.6	33.3	16.7	7.7	15.4	26.7	14.3	13.3	23.1	35.7	20.0		20.0	
	機械・設備の新・増設	58.3	60.0	36.4	23.1	44.4	57.1	55.6	33.3	46.2	61.5	53.3	35.7	40.0	46.2	35.7	20.0		40.0	
	投資内容																			
	機械・設備の更改	41.7	60.0	36.4	61.5	33.3	42.9	33.3	50.0	46.2	30.8	33.3	50.0	26.7	30.8	50.0	26.7		26.7	
	事務機器	8.3	10.0	36.4	15.4	33.3	14.3	22.2	8.3	30.8	15.4	20.0	7.1	20.0	23.1	21.4	26.7		6.7	
	車両	16.7	-	9.1	-	11.1	-	11.1	25.0	-	7.7	20.0	-	6.7	7.7	7.1	6.7		26.7	
	その他	-	-	-	-	-	-	11.1	-	7.7	15.4	-	7.1	6.7	7.7	-	6.7		6.7	
	実施しない・予定なし	81.8	85.1	83.3	80.0	84.7	89.1	85.7	79.3	80.0	79.7	76.2	78.5	75.4	79.7	77.4	76.2		75.8	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.8		29.9		36.1		36.4		34.8		30.8		25.4		27.4				
	人手不足	17.9		13.4		13.1		18.2		24.2		24.6		31.7		27.4				
	大手企業との競争の激化	6.0		3.0		3.3		4.5		3.0		6.2		4.8		8.1				
	同業者間の競争の激化	9.0		14.9		11.5		15.2		16.7		7.7		9.5		9.7				
	親企業による選別の強化	1.5		1.5		-		1.5		-		-		1.6		1.6				
	輸入製品との競争の激化	3.0		3.0		1.6		1.5		1.5		1.5		4.8		3.2				
	合理化の不足	4.5		-		-		-		3.0		3.1		-		-				
	利幅の縮小	17.9		20.9		21.3		19.7		16.7		18.5		12.7		16.1				
	原材料高	37.3		35.8		44.3		40.9		39.4		35.4		33.3		35.5				
	販売納入先からの値下げ要請	3.0		4.5		1.6		4.5		1.5		3.1		3.2		4.8				
	仕入先からの値上げ要請	13.4		11.9		21.3		22.7		16.7		16.9		14.3		19.4				
	人件費の増加	11.9		6.0		9.8		16.7		18.2		18.5		15.9		22.6				
	人件費以外の経費の増加	1.5		1.5		1.6		3.0		-		-		-		3.2				
	工場・機械の狭小・老朽化	13.4		11.9		6.6		1.5		7.6		4.6		6.3		6.5				
	生産能力の不足	3.0		4.5		3.3		3.0		1.5		1.5		4.8		1.6				
	下請の確保難	-		1.5		3.3		1.5		1.5		-		1.6		-				
	代金回収の悪化	1.5		-		-		-		-		-		-		1.6				
	地価の高騰	-		-		-		-		1.5		1.5		-		-				
	天候の不順	-		-		1.6		-		1.5		1.5		-		-				
	地場産業の衰退	3.0		3.0		3.3		3.0		3.0		3.1		1.6		3.2				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		1.5		1.5		3.2		-					
為替レートの変動	-		-		-		1.5		3.0		1.5		3.2		1.6					
その他	4.5		4.5		-		1.5		3.0		4.6		-		-					
問題なし	6.0		11.9		8.2		6.1		7.6		12.3		14.3		9.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	41.8		49.3		54.1		48.5		48.5		52.3		42.9		41.9				
	経費を節減する	46.3		38.8		50.8		45.5		48.5		36.9		36.5		40.3				
	情報力を強化する	10.4		9.0		11.5		9.1		9.1		9.2		15.9		14.5				
	新製品・技術を開発する	11.9		14.9		14.8		12.1		9.1		10.8		12.7		11.3				
	不採算部門を整理・縮小する	4.5		1.5		3.3		3.0		6.1		3.1		1.6		1.6				
	提携先を見つける	10.4		7.5		9.8		7.6		4.5		3.1		1.6		4.8				
	機械化を推進する	10.4		7.5		6.6		10.6		9.1		10.8		15.9		12.9				
	人材を確保する	22.4		22.4		21.3		31.8		30.3		32.3		34.9		30.6				
	パート化を図る	1.5		-		1.6		-		-		3.1		1.6		-				
	教育訓練を強化する	4.5		1.5		1.6		4.5		7.6		7.7		9.5		4.8				
	労働条件を改善する	3.0		3.0		3.3		3.0		-		1.5		3.2		4.8				
	工場・機械を増設・移転する	6.0		6.0		1.6		7.6		10.6		4.6		6.3		4.8				
	不動産の有効活用を図る	1.5		-		1.6		-		3.0		3.1		1.6		-				
	その他	-		3.0		1.6		1.5		-		1.5		-		-				
特になし	4.5		14.9		3.3		4.5		6.1		9.2		7.9		8.1					
有効回答事業所数		67		67		61		66		66		65		63		62				

小 売 業【令和7年10~12月期】(注) 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値

項 目	調査期		6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対 前期比	8年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期							
業況	良 い	18.4	14.0	10.2	12.5	19.6	12.2	14.6	17.4	12.5	12.8	12.5	8.3	14.3	10.4	14.6	12.5		18.8	
	普 通	57.1	62.0	67.4	64.6	60.8	59.2	58.3	67.4	64.6	70.2	72.9	75.0	69.4	70.8	60.4	72.9		62.4	
	悪 い	24.5	24.0	22.4	22.9	19.6	28.6	27.1	15.2	22.9	17.0	14.6	16.7	16.3	18.8	25.0	14.6		18.8	
	D・I	-6.1	-10.0	-12.2	-10.4	0.0	-16.4	-12.5	2.2	-10.4	-4.2	-2.1	-8.4	-2.0	-8.4	-10.4	-2.1		0.0	
	修正値	<b>-7.3</b>	<b>-14.4</b>	<b>-9.9</b>	<b>-12.0</b>	<b>-1.1</b>	<b>-10.7</b>	<b>-14.5</b>	<b>-0.2</b>	<b>-10.9</b>	<b>-9.0</b>	<b>-5.2</b>	<b>-9.5</b>	<b>-9.1</b>	<b>-7.3</b>	<b>-13.2</b>	<b>-8.9</b>	<b>-4.1</b>	<b>-6.3</b>	
	傾向値	-9.2		-6.8		-5.5		-6.1		-8.2		-7.5		-6.5		-6.5				
売上額	増 加	26.5	19.6	24.5	16.3	26.1	14.3	16.7	17.4	14.6	12.8	22.9	16.7	18.4	22.9	20.8	14.3		22.9	
	変 ら ず	53.1	60.8	57.1	67.4	58.7	67.3	62.5	69.6	62.5	72.3	64.6	68.7	69.4	64.6	62.5	75.5		66.7	
	減 少	20.4	19.6	18.4	16.3	15.2	18.4	20.8	13.0	22.9	14.9	12.5	14.6	12.2	12.5	16.7	10.2		10.4	
	D・I	6.1	0.0	6.1	0.0	10.9	-4.1	-4.1	4.4	-8.3	-2.1	10.4	2.1	6.2	10.4	4.1	4.1		12.5	
	修正値	<b>4.2</b>	<b>-5.3</b>	<b>4.1</b>	<b>-0.1</b>	<b>9.2</b>	<b>-2.9</b>	<b>-6.8</b>	<b>1.7</b>	<b>-7.9</b>	<b>-6.0</b>	<b>1.6</b>	<b>1.1</b>	<b>-0.6</b>	<b>5.3</b>	<b>0.6</b>	<b>-1.7</b>	<b>1.2</b>	<b>7.0</b>	
	傾向値	-3.4		1.4		4.9		5.8		3.0		1.7		1.6		2.1				
収益	増 加	18.4	13.7	16.3	12.2	19.6	10.2	10.4	8.7	8.3	8.5	16.7	12.5	14.3	12.5	12.5	12.2		12.5	
	変 ら ず	59.2	60.8	59.2	69.4	56.5	71.4	60.4	73.9	66.7	68.1	64.5	64.6	65.3	68.7	66.7	71.5		68.7	
	減 少	22.4	25.5	24.5	18.4	23.9	18.4	29.2	17.4	25.0	23.4	18.8	22.9	20.4	18.8	20.8	16.3		18.8	
	D・I	-4.0	-11.8	-8.2	-6.2	-4.3	-8.2	-18.8	-8.7	-16.7	-14.9	-2.1	-10.4	-6.1	-6.3	-8.3	-4.1		-6.3	
	修正値	<b>-6.0</b>	<b>-15.1</b>	<b>-6.7</b>	<b>-6.8</b>	<b>-2.0</b>	<b>-7.0</b>	<b>-20.4</b>	<b>-7.7</b>	<b>-17.7</b>	<b>-16.4</b>	<b>-7.9</b>	<b>-11.4</b>	<b>-9.7</b>	<b>-10.0</b>	<b>-11.4</b>	<b>-7.8</b>	<b>-1.7</b>	<b>-9.0</b>	
	傾向値	-9.6		-6.8		-5.3		-6.7		-10.4		-11.2		-10.7		-9.6				
価格動向	販売価格	38.8	27.4	26.6	28.6	39.1	18.3	33.3	32.6	33.3	27.7	37.5	35.4	26.5	35.4	27.1	30.7		20.8	
	〃 修正値	<b>35.9</b>	<b>23.0</b>	<b>29.1</b>	<b>24.7</b>	<b>33.4</b>	<b>19.0</b>	<b>29.2</b>	<b>30.8</b>	<b>29.5</b>	<b>25.1</b>	<b>37.8</b>	<b>29.7</b>	<b>22.6</b>	<b>34.9</b>	<b>25.6</b>	<b>28.4</b>	<b>3.0</b>	<b>20.7</b>	
	〃 傾向値	36.5		36.8		35.8		34.9		33.8		34.4		34.2		31.9				
	仕入価格	59.2	43.1	61.2	49.0	60.9	46.9	54.2	56.5	62.5	51.1	54.2	62.5	49.0	47.9	50.0	46.9		43.7	
	〃 修正値	<b>53.2</b>	<b>38.4</b>	<b>58.7</b>	<b>41.6</b>	<b>55.3</b>	<b>45.7</b>	<b>50.7</b>	<b>53.1</b>	<b>56.6</b>	<b>48.0</b>	<b>50.4</b>	<b>54.2</b>	<b>43.7</b>	<b>46.0</b>	<b>48.4</b>	<b>42.9</b>	<b>4.7</b>	<b>42.3</b>	
	〃 傾向値	52.3		55.3		57.2		58.2		59.3		58.8		56.5		54.5				
在庫金繰り・ 資金繰り	在庫数量	8.1	5.9	4.1	6.2	4.4	6.2	2.1	4.3	8.3	0.0	6.2	6.2	8.2	8.3	4.2	8.2		6.3	
	〃 修正値	<b>6.6</b>	<b>5.2</b>	<b>4.8</b>	<b>5.4</b>	<b>3.3</b>	<b>6.1</b>	<b>2.9</b>	<b>3.4</b>	<b>6.2</b>	<b>0.3</b>	<b>5.7</b>	<b>5.5</b>	<b>7.0</b>	<b>7.0</b>	<b>6.1</b>	<b>6.9</b>	<b>-0.9</b>	<b>7.4</b>	
	資金繰り	-6.1	-9.8	-14.3	-4.0	-4.4	-12.3	0.0	-6.5	-12.5	-6.5	-6.2	-12.5	-4.1	-4.2	-4.1	-2.1		-2.1	
	〃 修正値	<b>-8.1</b>	<b>-10.7</b>	<b>-11.5</b>	<b>-7.4</b>	<b>-6.7</b>	<b>-9.6</b>	<b>-3.7</b>	<b>-7.6</b>	<b>-14.5</b>	<b>-8.7</b>	<b>-6.1</b>	<b>-15.1</b>	<b>-6.3</b>	<b>-4.1</b>	<b>-7.3</b>	<b>-4.1</b>	<b>-1.0</b>	<b>-5.0</b>	
前年 同期比	売上額	6.1		10.2		13.0		4.1		6.2		10.4		0.0		6.2				
	収 益	-6.1		-8.1		-4.3		-10.4		-8.3		4.1		-8.2		-2.1				
	販売価格	30.6		32.6		43.5		29.1		33.3		37.5		34.7		45.8				
雇 用	残業時間	2.1	5.9	0.0	6.1	-2.2	4.1	6.2	0.0	-2.0	6.3	2.1	0.0	-4.1	0.0	0.0	-2.1		-2.1	
	人 手	-18.4	-19.6	-18.4	-16.3	-19.5	-14.3	-20.8	-18.2	-16.7	-17.0	-20.8	-16.7	-18.4	-16.7	-14.6	-16.3		-12.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	12.2	10.0	14.3	12.5	17.4	10.2	17.0	11.6	12.8	6.4	8.3	2.1	4.1	6.3	8.3	6.1		6.3	
	借入しない/借入の予定なし(%)	87.8	90.0	85.7	87.5	82.6	89.8	83.0	88.4	87.2	93.6	91.7	97.9	95.9	93.7	91.7	93.9		93.7	
	借入難易度	2.4		-4.7		0.0		4.6		0.0		0.0		10.2		4.9				
有効回答事業所数		49		49		46		48		48		48		49		48				

項目	調査期	6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対 前期比	8年 1月～3月期	
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期															
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.1	-4.0	-6.1	-12.2	-4.3	-8.2	-8.3	-2.3	0.0	-6.3	-4.2	-4.2	-14.3	-6.3	-4.2	-12.2		-6.3	
	実施した・予定あり	4.3	6.1	2.0	10.6	13.0	4.2	4.2	6.8	10.4	6.3	10.4	6.3	8.2	12.8	10.4	12.5		12.5	
	事業用土地・建物	-	66.7	-	-	-	50.0	-	-	20.0	33.3	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	50.0	-	100.0	80.0	66.7	50.0	50.0	100.0	60.0	33.3	60.0	66.7	75.0	50.0	80.0	83.3		66.7	
	車両	-	33.3	100.0	40.0	50.0	50.0	50.0	33.3	40.0	33.3	40.0	66.7	25.0	50.0	20.0	50.0		33.3	
	その他	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	20.0	-		-	
	実施しない・予定なし	95.7	93.9	98.0	89.4	87.0	95.8	95.8	93.2	89.6	93.7	89.6	93.7	91.8	87.2	89.6	87.5		87.5	
	合計																			
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	34.7		24.5		34.8		35.4		29.2		31.3		22.4		25.0				
	人手不足	18.4		18.4		17.4		12.5		12.5		10.4		16.3		18.8				
	同業者間の競争の激化	10.2		6.1		6.5		8.3		14.6		14.6		16.3		14.6				
	大型店との競争の激化	10.2		8.2		13.0		10.4		8.3		18.8		18.4		14.6				
	輸入製品との競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	利幅の縮小	24.5		22.4		26.1		27.1		33.3		27.1		28.6		31.3				
	取扱商品の陳腐化	2.0		2.0		-		-		-		2.1		6.1		2.1				
	販売商品の不足	4.1		2.0		2.2		2.1		4.2		4.2		2.0		4.2				
	販売納入先からの値下げ要請	2.0		2.0		-		2.1		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	20.4		28.6		23.9		27.1		27.1		22.9		24.5		22.9				
	人件費の増加	4.1		10.2		15.2		6.3		12.5		8.3		8.2		10.4				
	人件費以外の経費の増加	6.1		2.0		2.2		-		2.1		6.3		8.2		10.4				
	取引先の減少	6.1		6.1		4.3		4.2		2.1		6.3		4.1		4.2				
	商圏人口の減少	12.2		8.2		4.3		8.3		8.3		4.2		6.1		6.3				
	商店街の集客力の低下	18.4		16.3		19.6		20.8		20.8		22.9		24.5		18.8				
	店舗の狭小・老朽化	4.1		4.1		4.3		4.2		4.2		4.2		4.1		4.2				
	代金回収の悪化	-		2.0		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	2.0		2.0		2.2		2.1		2.1		2.1		2.0		-				
	駐車場の確保難	-		2.0		2.2		-		-		2.1		-		-				
	天候の不順	4.1		4.1		10.9		6.3		4.2		4.2		6.1		6.3				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		2.1		-		-		-					
問題なし	10.2		10.2		6.5		8.3		4.2		6.3		8.2		8.3					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	18.4		12.2		15.2		12.5		16.7		14.6		16.3		12.5				
	経費を節減する	32.7		36.7		41.3		43.8		43.8		41.7		42.9		43.8				
	宣伝・広告を強化する	14.3		14.3		19.6		12.5		16.7		27.1		28.6		27.1				
	新しい事業を始める	4.1		2.0		4.3		-		2.1		2.1		2.0		2.1				
	店舗・設備を改装する	8.2		4.1		6.5		8.3		8.3		4.2		2.0		8.3				
	仕入先を開拓・選別する	10.2		12.2		17.4		8.3		10.4		14.6		8.2		6.3				
	営業時間を延長する	2.0		2.0		2.2		2.1		-		2.1		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	12.2		10.2		4.3		18.8		16.7		18.8		22.4		18.8				
	商店街事業を活性化させる	18.4		14.3		13.0		10.4		18.8		10.4		14.3		18.8				
	機械化を推進する	-		6.1		6.5		4.2		6.3		-		4.1		2.1				
	人材を確保する	16.3		14.3		10.9		14.6		14.6		14.6		12.2		20.8				
	パート化を図る	2.0		-		4.3		2.1		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	4.1		2.0		2.2		-		-		6.3		8.2		4.2				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		2.0		-		-		-		-		2.0		-				
	その他	-		2.0		-		-		2.1		-		-		-				
特になし	20.4		20.4		19.6		16.7		10.4		14.6		12.2		12.5					
有効回答事業所数		49		49		46		48		48		48		49		48				

サービス業【令和7年10~12月期】(注) 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値

項目	調査期	6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		対 前期比	8年 1月~3月期		
		1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期									
業況	良い	14.0	14.6	14.0	16.3	17.0	12.2	14.3	12.8	12.5	12.2	8.9	14.6	11.1	11.1	15.2	11.4	8.7	
	普通	68.0	68.7	62.0	67.4	63.9	65.4	69.4	68.1	72.9	73.5	73.3	75.0	68.9	75.6	69.6	75.0	73.9	
	悪い	18.0	16.7	24.0	16.3	19.1	22.4	16.3	19.1	14.6	14.3	17.8	10.4	20.0	13.3	15.2	13.6	17.4	
	D・I	-4.0	-2.1	-10.0	0.0	-2.1	-10.2	-2.0	-6.3	-2.1	-2.1	-8.9	4.2	-8.9	-2.2	0.0	-2.2	-8.7	
	修正値	-5.0	-7.1	-8.0	-3.9	-1.3	-5.5	-6.9	-4.7	-2.9	-6.5	-11.5	-0.5	-10.1	-3.7	-7.1	-3.4	3.0	-12.0
	傾向値	-8.6		-7.3		-6.5		-4.8		-4.3		-3.9		-4.6		-5.2			
売上額	増加	24.0	18.4	24.0	22.0	21.3	18.4	30.6	19.1	22.9	26.5	23.9	16.7	15.2	15.2	17.4	11.1	8.7	
	変わらず	64.0	67.3	50.0	64.0	59.6	61.2	51.0	61.8	62.5	55.1	63.1	70.8	65.2	71.8	69.6	77.8	78.3	
	減少	12.0	14.3	26.0	14.0	19.1	20.4	18.4	19.1	14.6	18.4	13.0	12.5	19.6	13.0	13.0	11.1	13.0	
	D・I	12.0	4.1	-2.0	8.0	2.2	-2.0	12.2	0.0	8.3	8.1	10.9	4.2	-4.4	2.2	4.4	0.0	-4.3	
	修正値	8.4	1.5	0.7	2.8	2.2	0.4	6.7	0.1	5.8	4.8	6.5	1.2	-4.6	-1.0	-3.7	-1.8	0.9	-7.5
	傾向値	4.1		5.8		5.1		5.9		5.6		6.8		7.6		5.8			
収益	増加	16.0	8.2	16.0	12.0	14.9	10.2	12.2	8.5	14.6	16.3	13.0	12.5	10.9	10.9	15.2	8.9	2.2	
	変わらず	70.0	77.5	52.0	70.0	63.8	63.3	65.4	70.2	70.8	65.3	74.0	72.9	69.5	73.9	73.9	80.0	82.6	
	減少	14.0	14.3	32.0	18.0	21.3	26.5	22.4	21.3	14.6	18.4	13.0	14.6	19.6	15.2	10.9	11.1	15.2	
	D・I	2.0	-6.1	-16.0	-6.0	-6.4	-16.3	-10.2	-12.8	0.0	-2.1	0.0	-2.1	-8.7	-4.3	4.3	-2.2	-13.0	
	修正値	0.0	-7.1	-11.4	-9.7	-5.5	-13.4	-13.4	-10.1	-3.8	-4.4	-2.4	-6.6	-9.3	-7.0	-1.9	-2.8	7.4	-14.7
	傾向値	-5.0		-5.0		-6.3		-6.6		-7.9		-6.2		-4.4		-2.9			
価格動向	料金価格	34.0	16.3	24.0	30.0	34.0	24.5	31.3	27.7	27.1	28.6	31.1	22.9	30.4	21.7	30.4	20.0	23.9	
	修正値	28.6	16.9	23.5	26.0	31.6	21.9	29.9	26.1	22.9	28.6	29.4	20.0	27.8	18.8	28.2	18.9	0.4	22.8
	傾向値	20.5		23.7		26.6		30.0		30.0		30.0		30.4		29.9			
	材料価格	52.0	55.1	56.0	52.0	53.2	53.1	55.1	46.8	50.0	51.0	49.9	43.8	37.0	41.3	54.3	33.4	43.5	
修正値	46.4	52.7	53.1	45.3	47.7	48.9	53.0	43.5	47.6	49.2	46.1	40.8	34.1	37.2	49.1	31.9	15.0	39.7	
傾向値	51.9		53.2		55.0		54.8		53.8		52.8		50.0		47.9				
在庫 資金繰り	資金繰り	-4.0	-8.1	-4.0	-6.0	-2.1	-4.0	-6.1	-4.2	-4.2	-6.1	0.0	-6.3	-2.2	-2.2	-4.4	0.0	-4.4	
	修正値	-5.4	-8.8	-2.3	-6.9	-3.7	-0.3	-5.2	-7.0	-4.6	-6.4	-2.4	-5.7	-4.0	-3.3	-3.6	-3.4	0.4	-4.4
前年同期比	売上額	8.0		0.0		6.4		16.4		14.6		10.9		4.3		-4.4			
	収益	-2.0		-16.0		2.1		-12.3		-6.3		-6.6		-6.6		-4.4			
雇用	残業時間	0.0	-2.1	-2.0	-2.1	0.0	0.0	-2.0	-4.3	0.0	-2.1	0.0	-4.3	-4.3	0.0	-6.5	-4.4	-4.3	
	人手	-22.0	-18.8	-16.0	-22.4	-19.5	-18.4	-18.7	-21.7	-25.0	-18.7	-32.6	-25.5	-19.5	-32.6	-21.7	-22.2	-23.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	12.0	12.5	14.0	10.2	14.9	8.2	12.2	10.6	12.5	12.2	13.0	14.6	13.0	6.5	13.0	15.6	10.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.0	87.5	86.0	89.8	85.1	91.8	87.8	89.4	87.5	87.8	87.0	85.4	87.0	93.5	87.0	84.4	89.1	
	借入難易度	4.8		2.2		-4.8		-2.5		0.0		-2.6		0.0		-4.8			
有効回答事業所数		50		50		47		49		48		46		46		46			

項 目	調査期	6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対 前期比	8年 1月～3月期	
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.0	-6.1	-4.0	-2.1	-4.3	-4.0	-6.2	-4.3	-4.1	-4.3	-2.1	-2.1	0.0	-2.1	4.3	0.0		2.2	
	実施した・予定あり	16.3	12.5	20.0	16.7	17.0	14.3	24.4	17.0	16.7	22.2	8.7	16.7	11.1	10.9	15.2	11.4		10.9	
	事業用土地・建物	-	-	10.0	-	12.5	14.3	9.1	12.5	12.5	-	-	12.5	-	20.0	14.3	-		20.0	
	機械・設備の新・増設	62.5	83.3	50.0	50.0	37.5	42.9	54.5	37.5	62.5	40.0	25.0	37.5	60.0	20.0	28.6	60.0		40.0	
	機械・設備の更改	62.5	33.3	70.0	75.0	75.0	85.7	72.7	62.5	50.0	90.0	50.0	37.5	40.0	40.0	28.6	40.0		20.0	
	事務機器	37.5	16.7	30.0	12.5	25.0	-	18.2	25.0	37.5	10.0	50.0	50.0	80.0	40.0	42.9	40.0		60.0	
	車両	25.0	33.3	10.0	37.5	12.5	42.9	36.4	12.5	50.0	40.0	50.0	50.0	20.0	40.0	42.9	60.0		40.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	83.7	87.5	80.0	83.3	83.0	85.7	75.6	83.0	83.3	77.8	91.3	83.3	88.9	89.1	84.8	88.6		89.1	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	20.0		28.0		25.5		26.5		18.8		23.9		30.4		28.3				
	人手不足	24.0		22.0		27.7		24.5		29.2		28.3		26.1		21.7				
	同業者間の競争の激化	14.0		18.0		19.1		12.2		14.6		15.2		10.9		8.7				
	大企業との競争の激化	2.0		2.0		6.4		2.0		4.2		2.2		6.5		2.2				
	合理化の不足	-		2.0		-		-		-		-		2.2		-				
	利幅の縮小	22.0		16.0		21.3		18.4		18.8		15.2		10.9		13.0				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	材料価格の上昇	34.0		20.0		23.4		18.4		25.0		23.9		21.7		23.9				
	料金の値下げ要請	6.0		4.0		-		4.1		2.1		2.2		-		-				
	人件費の増加	8.0		10.0		10.6		16.3		14.6		15.2		19.6		21.7				
	人件費以外の経費の増加	2.0		4.0		2.1		8.2		10.4		8.7		6.5		8.7				
	技術力の不足	2.0		2.0		2.1		-		6.3		4.3		2.2		4.3				
	取引先の減少	4.0		12.0		4.3		10.2		10.4		8.7		8.7		4.3				
	商圏人口の減少	8.0		8.0		4.3		6.1		4.2		4.3		10.9		4.3				
	地価の高騰	-		-		2.1		-		-		2.2		-		2.2				
	駐車場の確保難	2.0		-		-		-		-		-		2.2		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	6.0		8.0		8.5		6.1		8.3		4.3		4.3		4.3				
	代金回収の悪化	-		2.0		2.1		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		4.3		4.1		2.1		-		-		2.2				
	地場産業の衰退	-		2.0		-		-		2.1		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	2.0		-		-		2.0		2.1		6.5		2.2		4.3					
問題なし	22.0		18.0		17.0		22.4		16.7		17.4		17.4		19.6					
重点経営施策(%)	販路を広げる	30.0		26.0		27.7		28.6		35.4		34.8		37.0		32.6				
	経費を削減する	26.0		44.0		40.4		34.7		31.3		30.4		30.4		34.8				
	宣伝・広告を強化する	14.0		16.0		17.0		12.2		12.5		15.2		21.7		17.4				
	新しい事業を始める	8.0		2.0		4.3		4.1		8.3		4.3		6.5		6.5				
	店舗・設備を改装する	8.0		6.0		6.4		6.1		6.3		6.5		6.5		13.0				
	提携先を見つける	4.0		-		4.3		2.0		4.2		-		2.2		4.3				
	技術力を強化する	8.0		8.0		12.8		10.2		8.3		6.5		4.3		6.5				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	34.0		26.0		31.9		24.5		31.3		26.1		21.7		26.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		2.2		-		-				
	教育訓練を強化する	2.0		4.0		-		2.0		2.1		2.2		6.5		2.2				
	労働条件を改善する	8.0		2.0		4.3		6.1		8.3		8.7		4.3		2.2				
	不動産の有効活用を図る	4.0		4.0		2.1		4.1		-		2.2		6.5		4.3				
	その他	-		2.0		-		-		-		-		-		2.2				
	特になし	28.0		24.0		17.0		28.6		22.9		26.1		23.9		23.9				
有効回答事業所数		50		50		47		49		48		46		46		46				

建設業【令和7年10~12月期】(注) 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値

調査期		6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対	8年
項目		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		前期比	1月~3月期
業況	良い	23.7	22.4	20.7	18.6	20.4	17.9	22.8	25.0	12.5	22.8	29.1	19.6	32.1	29.6	25.0	26.8		25.0
	普通	61.0	67.3	60.3	69.5	62.9	67.8	61.4	59.6	69.6	59.7	54.5	64.3	55.4	55.6	62.5	58.9		60.7
	悪い	15.3	10.3	19.0	11.9	16.7	14.3	15.8	15.4	17.9	17.5	16.4	16.1	12.5	14.8	12.5	14.3		14.3
	D・I	8.4	12.1	1.7	6.7	3.7	3.6	7.0	9.6	-5.4	5.3	12.7	3.5	19.6	14.8	12.5	12.5		10.7
	修正値	<b>8.0</b>	<b>10.8</b>	<b>2.4</b>	<b>6.1</b>	<b>5.1</b>	<b>9.1</b>	<b>7.2</b>	<b>7.1</b>	<b>-5.4</b>	<b>3.1</b>	<b>7.1</b>	<b>2.4</b>	<b>13.9</b>	<b>11.6</b>	<b>10.7</b>	<b>8.0</b>	<b>-3.2</b>	<b>8.5</b>
	傾向値	1.0		3.4		3.9		4.5		3.5		3.1		6.5		9.2			
売上額	増加	23.7	27.6	20.7	18.6	24.1	19.0	26.3	20.4	25.0	29.8	29.1	28.6	33.9	21.8	25.0	25.0		17.9
	変らず	62.7	70.7	58.6	72.9	64.8	74.1	64.9	70.3	57.1	57.9	58.2	60.7	57.2	67.3	64.3	67.9		75.0
	減少	13.6	1.7	20.7	8.5	11.1	6.9	8.8	9.3	17.9	12.3	12.7	10.7	8.9	10.9	10.7	7.1		7.1
	D・I	10.1	25.9	0.0	10.1	13.0	12.1	17.5	11.1	7.1	17.5	16.4	17.9	25.0	10.9	14.3	17.9		10.8
	修正値	<b>12.7</b>	<b>21.4</b>	<b>4.0</b>	<b>13.2</b>	<b>10.8</b>	<b>14.5</b>	<b>13.2</b>	<b>10.1</b>	<b>8.7</b>	<b>11.8</b>	<b>13.2</b>	<b>20.9</b>	<b>16.7</b>	<b>7.8</b>	<b>8.3</b>	<b>14.8</b>	<b>-8.4</b>	<b>3.7</b>
	傾向値	12.2		13.3		11.5		10.3		9.8		11.5		15.0		16.1			
受注残	増加	16.9	22.4	24.1	13.6	16.7	17.2	24.6	16.7	17.9	21.1	25.5	17.9	28.6	25.5	19.6	19.6		14.3
	変らず	72.9	75.9	58.7	79.6	74.0	75.9	63.1	75.9	73.2	63.1	65.4	75.0	60.7	69.0	69.7	73.3		78.6
	減少	10.2	1.7	17.2	6.8	9.3	6.9	12.3	7.4	8.9	15.8	9.1	7.1	10.7	5.5	10.7	7.1		7.1
	D・I	6.7	20.7	6.9	6.8	7.4	10.3	12.3	9.3	9.0	5.3	16.4	10.8	17.9	20.0	8.9	12.5		7.2
	修正値	<b>7.1</b>	<b>19.2</b>	<b>9.5</b>	<b>7.6</b>	<b>7.7</b>	<b>13.5</b>	<b>11.9</b>	<b>8.5</b>	<b>7.2</b>	<b>3.1</b>	<b>11.6</b>	<b>11.5</b>	<b>13.7</b>	<b>15.2</b>	<b>7.2</b>	<b>10.3</b>	<b>-6.5</b>	<b>3.9</b>
	傾向値	8.5		9.3		8.7		8.1		8.6		10.1		12.6		13.5			
施工高	増加	16.9	31.0	27.6	11.9	16.7	20.7	29.8	13.0	23.2	24.6	30.9	23.2	35.7	29.1	25.0	26.8		21.4
	変らず	72.9	65.6	60.3	77.9	72.2	72.4	61.4	79.6	64.3	61.4	60.0	64.3	55.4	63.6	66.1	62.5		73.2
	減少	10.2	3.4	12.1	10.2	11.1	6.9	8.8	7.4	12.5	14.0	9.1	12.5	8.9	7.3	8.9	10.7		5.4
	D・I	6.7	27.6	15.5	1.7	5.6	13.8	21.0	5.6	10.7	10.6	21.8	10.7	26.8	21.8	16.1	16.1		16.0
	修正値	<b>6.4</b>	<b>23.9</b>	<b>16.8</b>	<b>4.3</b>	<b>6.7</b>	<b>17.6</b>	<b>19.9</b>	<b>5.3</b>	<b>9.3</b>	<b>5.9</b>	<b>16.9</b>	<b>13.2</b>	<b>22.0</b>	<b>18.1</b>	<b>12.1</b>	<b>14.6</b>	<b>-9.9</b>	<b>9.1</b>
	傾向値	14.0		15.3		14.5		12.2		12.7		14.0		17.4		19.5			
収益	増加	16.9	24.1	17.2	10.2	13.0	13.8	19.3	11.1	19.6	19.3	25.5	19.6	33.9	23.6	25.0	25.0		21.4
	変らず	71.2	63.8	67.3	81.3	66.6	72.4	63.2	75.9	59.0	61.4	56.3	64.3	51.8	60.0	57.1	57.1		62.5
	減少	11.9	12.1	15.5	8.5	20.4	13.8	17.5	13.0	21.4	19.3	18.2	16.1	14.3	16.4	17.9	17.9		16.1
	D・I	5.0	12.0	1.7	1.7	-7.4	0.0	1.8	-1.9	-1.8	0.0	7.3	3.5	19.6	7.2	7.1	7.1		5.3
	修正値	<b>3.1</b>	<b>11.2</b>	<b>9.0</b>	<b>-1.3</b>	<b>-6.7</b>	<b>10.4</b>	<b>1.4</b>	<b>-2.4</b>	<b>-4.3</b>	<b>-2.1</b>	<b>6.1</b>	<b>-0.6</b>	<b>12.5</b>	<b>8.6</b>	<b>5.0</b>	<b>3.5</b>	<b>-7.5</b>	<b>1.2</b>
	傾向値	-0.7		2.9		2.7		0.5		-0.6		-0.7		3.4		7.4			
価格動向	請負価格	15.2	25.9	32.7	15.2	22.2	24.5	26.3	16.7	32.1	17.6	36.3	26.7	37.5	30.9	21.4	33.9		26.8
	〃修正値	<b>18.4</b>	<b>22.4</b>	<b>30.2</b>	<b>20.1</b>	<b>22.0</b>	<b>21.7</b>	<b>21.7</b>	<b>14.3</b>	<b>33.2</b>	<b>14.5</b>	<b>30.2</b>	<b>30.3</b>	<b>34.3</b>	<b>25.6</b>	<b>17.6</b>	<b>28.8</b>	<b>-16.7</b>	<b>22.2</b>
	〃傾向値	22.2		23.3		24.7		24.3		26.2		28.8		31.1		32.4			
	材料価格	59.3	51.7	65.5	52.5	59.3	54.4	59.7	44.4	64.2	47.4	67.3	53.5	58.9	60.1	49.9	51.8		48.2
	〃修正値	<b>51.0</b>	<b>49.0</b>	<b>63.5</b>	<b>45.1</b>	<b>59.8</b>	<b>51.7</b>	<b>56.3</b>	<b>47.0</b>	<b>55.3</b>	<b>45.4</b>	<b>62.9</b>	<b>45.8</b>	<b>58.7</b>	<b>55.0</b>	<b>47.0</b>	<b>53.2</b>	<b>-11.7</b>	<b>45.2</b>
	〃傾向値	61.4		60.6		61.3		61.3		61.6		62.4		62.6		61.3			
在庫・資金繰り	在庫数量	3.4	0.0	-1.7	3.4	-1.9	-1.7	1.7	-1.9	-5.3	-1.7	0.0	-5.4	1.8	-1.9	-1.7	1.7		1.8
	〃修正値	<b>3.0</b>	<b>-0.6</b>	<b>-1.6</b>	<b>3.4</b>	<b>-1.2</b>	<b>-2.0</b>	<b>0.5</b>	<b>-1.2</b>	<b>-4.1</b>	<b>-2.5</b>	<b>1.1</b>	<b>-4.3</b>	<b>1.3</b>	<b>-1.1</b>	<b>-3.5</b>	<b>0.9</b>	<b>-4.8</b>	<b>0.6</b>
	資金繰り	-3.4	7.0	-1.7	3.5	1.8	-1.8	-3.5	-3.7	-5.3	-3.5	0.0	1.8	7.2	5.4	1.8	-1.8		1.8
	〃修正値	<b>-2.1</b>	<b>5.8</b>	<b>-1.8</b>	<b>3.0</b>	<b>-1.4</b>	<b>1.1</b>	<b>-4.6</b>	<b>-6.0</b>	<b>-5.1</b>	<b>-5.5</b>	<b>-1.0</b>	<b>-0.6</b>	<b>3.1</b>	<b>4.8</b>	<b>1.4</b>	<b>-2.6</b>	<b>-1.7</b>	<b>0.6</b>
前年同期比	売上額	15.2		10.4		11.1		19.3		19.6		27.2		37.5		26.8			
	収益	-1.7		6.9		5.5		-3.5		0.0		9.1		25.0		12.5			
雇用	残業時間	-6.8	5.2	5.2	-8.5	5.6	3.4	-1.7	3.7	-1.8	-5.3	-1.9	-1.8	1.7	-1.9	3.5	1.7		-1.8
	人手	-25.4	-20.7	-25.9	-27.1	-32.1	-25.9	-36.8	-34.0	-28.6	-38.6	-32.7	-30.4	-30.9	-33.3	-32.1	-29.1		-32.1
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	25.9	26.8	22.4	22.4	24.1	19.0	28.1	18.5	21.4	19.6	27.3	19.6	16.1	20.0	23.2	21.4		12.5
	借入しない/借入の予定なし(%)	74.1	73.2	77.6	77.6	75.9	81.0	71.9	81.5	78.6	80.4	72.7	80.4	83.9	80.0	76.8	78.6		87.5
	借入難易度	-5.6		-7.4		-1.9		-1.9		13.2		9.8		4.0		11.6			
有効回答事業所数		59		58		54		57		56		55		56		56			

項 目	調査期		6年		6年		6年		6年		7年		7年		7年		7年		対 前期比	8年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.4	-3.5	-6.9	-3.4	-5.6	-6.9	-10.7	-9.3	-5.4	-8.9	-7.3	-7.1	-5.3	-10.9	-8.9	-5.3		-7.1	
	実施した・予定あり	19.0	21.4	17.2	17.2	24.1	15.5	17.5	22.6	25.0	14.3	20.4	16.1	14.3	24.1	17.9	10.9		21.4	
	事業用土地・建物	9.1	8.3	10.0	-	15.4	22.2	40.0	16.7	28.6	25.0	-	33.3	50.0	15.4	20.0	33.3		8.3	
	機械・設備の新・増設	36.4	50.0	30.0	40.0	23.1	33.3	40.0	33.3	35.7	50.0	54.5	44.4	50.0	46.2	50.0	33.3		33.3	
	機械・設備の更改	27.3	25.0	40.0	30.0	38.5	44.4	60.0	25.0	28.6	62.5	36.4	44.4	62.5	30.8	60.0	83.3		50.0	
	事務機器	27.3	25.0	30.0	10.0	46.2	11.1	10.0	16.7	21.4	-	-	11.1	12.5	-	10.0	16.7		-	
	車両	36.4	33.3	30.0	50.0	46.2	22.2	20.0	66.7	50.0	37.5	54.5	33.3	50.0	61.5	50.0	83.3		58.3	
	その他	9.1	8.3	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	7.7	-	-		-
	実施しない・予定なし	81.0	78.6	82.8	82.8	75.9	84.5	82.5	77.4	75.0	85.7	79.6	83.9	85.7	75.9	82.1	89.1		78.6	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	27.1		25.9		27.8		24.6		23.2		21.8		23.2		21.4				
	人手不足	39.0		34.5		40.7		43.9		35.7		49.1		35.7		44.6				
	大手企業との競争の激化	6.8		6.9		3.7		7.0		5.4		1.8		7.1		5.4				
	同業者間の競争の激化	10.2		12.1		11.1		12.3		10.7		14.5		12.5		10.7				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	5.1		3.4		7.4		-		1.8		-		-		1.8				
	利幅の縮小	11.9		19.0		9.3		12.3		12.5		5.5		14.3		16.1				
	材料価格の上昇	52.5		55.2		51.9		54.4		67.9		65.5		67.9		58.9				
	下請の確保難	16.9		12.1		11.1		10.5		8.9		12.7		12.5		14.3				
	駐車場・資材置場の確保難	-		3.4		5.6		7.0		5.4		3.6		-		3.6				
	人件費の増加	8.5		3.4		13.0		8.8		14.3		5.5		7.1		8.9				
	人件費以外の経費の増加	1.7		-		-		1.8		1.8		1.8		1.8		-				
	技術力の不足	1.7		1.7		3.7		5.3		1.8		5.5		3.6		5.4				
	代金回収の悪化	-		-		3.7		5.3		1.8		-		-		1.8				
	天候の不順	3.4		-		1.9		1.8		3.6		3.6		3.6		3.6				
	地場産業の衰退	-		1.7		1.9		-		-		-		-		-				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		1.8		-					
問題なし	8.5		6.9		7.4		3.5		3.6		12.7		8.9		10.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.6		39.7		35.2		36.8		35.7		38.2		48.2		44.6				
	経費を削減する	44.1		44.8		37.0		47.4		42.9		38.2		35.7		37.5				
	情報力を強化する	16.9		12.1		22.2		10.5		12.5		18.2		21.4		25.0				
	新しい工法を導入する	1.7		5.2		1.9		-		-		1.8		1.8		-				
	新しい事業を始める	1.7		1.7		3.7		-		-		1.8		1.8		-				
	技術力を高める	8.5		13.8		20.4		17.5		19.6		23.6		12.5		12.5				
	人材を確保する	37.3		41.4		42.6		47.4		48.2		41.8		41.1		46.4				
	パート化を図る	-		3.4		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		3.4		5.6		3.5		7.1		1.8		1.8		5.4				
	労働条件を改善する	5.1		1.7		-		1.8		5.4		3.6		5.4		8.9				
	不動産の有効活用を図る	-		5.2		1.9		3.5		1.8		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	11.9		8.6		9.3		7.0		8.9		20.0		16.1		14.3					
有効回答事業所数		59		58		54		57		56		55		56		56				

## 調 査 の 概 要

1. 調査時期                    令和7年12月（四半期毎実施）

2. 調査方法                    面接聴取調査

3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	64	62
小 売 業	49	48
サービス業	46	46
建 設 業	57	56
合 計	216	212

4. 調査対象業種内訳

		有効回答事業所数
製 造 業	精密機械器具	9
	金属製品、建設用金属製品	7
	出版、印刷、製版、製本業	10
	その他	36
小 売 業	飲食店	6
	飲食料品	19
	家具・じゅう器、家電・家庭用機械	7
	その他	16
サービス業	洗濯業	3
	理容業・美容業	11
	自動車整備業	10
	その他	22
建 設 業	総合工事業	23
	職別工事業	20
	設備工事業	13

5. 未集計事業所数

倒産・廃業	事業転換	移 転	不在が続く	調査拒否	取引解消	休 業	その他	合 計
1	0	0	2	0	0	0	1	4

板橋区中小企業の景況 令和7年10～12月期  
令和8年3月発行

刊行物番号

R07-143号

発行元 板橋区 産業経済部 産業振興課  
〒173-0004 板橋区板橋2-65-6 情報処理センター5階  
TEL : 03-3579-2172 FAX : 03-3579-9756

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会  
分析・作成 株式会社東京商工リサーチ